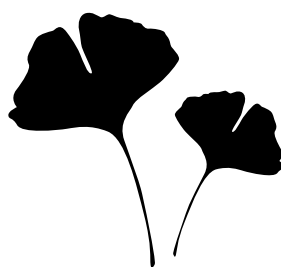


越谷ファミリータウン20周年記念誌

いちよの広場



いっしょにあゆんで、これからも。



KOSHIGAYA FAMILY TOWN 20TH ANNIVERSARY

ファミリータウン全景

平成12年（2000年）撮影



写真で見るファミリータウンの変遷

(出展：富士中学校『創立三十周年記念誌』より)



ファミリータウン建設の前は工場でした 昭和52年(1977年)撮影



東武線が武蔵野線の下を走っています 平成3年(1991年)撮影



ほぼ現在の姿 平成14年(2002年)撮影

越谷ファミリータウン20周年記念誌

目 次

グラビア	ファミリータウン全景・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	写真で見るファミリータウンの変遷・・・・・・・・	2
目 次	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
第1章	挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	青木実行委員長・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	荒井自治会長・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	宮田管理組合理事長・・・・・・・・・・・・・・・・	10
第2章	20周年記念祝賀会・・・・・・・・・・・・・・・・	11
	20周年記念祝賀会（式典の部）・・・・・・・・	13
	来賓挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・	16
	外部から見たファミリータウン・・・・・・・・	22
	表彰者からのコメント・・・・・・・・	23
	20周年記念祝賀会（祝宴の部）・・・・・・・・	25
	記念式典参列者名簿・・・・・・・・	29
	演奏曲目紹介・・・・・・・・	30
第3章	20年のあゆみ・・・・・・・・	31
	20年のあゆみ・・・・・・・・	33
第4章	将来ビジョン策定・・・・・・・・	55
	ファミリータウンの将来ビジョン策定・・・・・・・・	57
	アンケート内容および集計結果・・・・・・・・	58
	ファミリータウンの将来ビジョン・・・・・・・・	66
付 録	実行委員会・・・・・・・・	69
	組織の立ち上げから実行まで・・・・・・・・	71
	20周年記念実行委員会名簿・・・・・・・・	72
	実行委員集合写真・・・・・・・・	73
編集後記	・・・・・・・・・・・・・・・・	74

表紙デザイン B-721 木村 博 氏

デザイン意図（木村氏談）

ファミリータウンのシンボルである『いちょうの広場』を記念誌のタイトルにしていることから、ファミリーの象徴として大小2枚のイチョウの葉をあしらってみました。

20年という節目から、過去の歴史を振り返るとともに、未来への新しい歴史の始まりと考え『いっしょにあゆんで、これからも。』というフレーズを入れました。

ファミリータウンのマークの右に「20」と「∞（無限大）」を組み合わせたロゴマークを並べて配置し、未来への拡がり（可能性）を表現してみました。

表紙の色に関しては、イチョウのイメージから黄色も考えましたが、20周年という記念であることから、インパクトのある真っ赤な真紅を使うことにしました。

越谷ファミリータウンのシンボルマーク（親子マーク）も、同氏のデザインにより、昭和61年2月に制定されたものです。

第 1 章 挨搨



地域社会と共に20年

越谷ファミリータウン20周年記念実行委員会
委員長 青木正則

ファミリータウンの皆様、20周年誠にありがとうございます。

この記念すべき日を皆様と共に祝うことが出来ますことを、心より感謝いたします。

光陰矢の如しと申しますか、アツと言う間の20年だったように感じます。

700世帯2000数百人の街が突然誕生したわけです。受け入れる市当局・また近隣の方々には多大なるご迷惑をお掛けしたことと思います。

例えば日照権・電波障害・そして小学校においては学校区の変更と、私達のため地域の方々にご迷惑をお掛けしたことを決して忘れてはならないと思います。

その意味においてもこの20周年のお祝いは、地域の方々と共に喜びを分かち合わなくてはなりません。

記念式典において、ご来賓のご祝辞の中にファミリータウン誕生の際の私達が知らない色々な問題等が披露されました。

使い古された言葉ですが正に“温故知新”過去を知り現状を踏まえ、そして将来を語る必要があると考えます。

これからもこの精神を基本として、団結と融和そして地域社会への協力を惜しまずファミリータウンに住んでよかった、越谷に住んでよかったと思われる地域社会・故郷創りに努力しようではありませんか。

これが入居以来、各組織をつくり今日までの基盤を築いて下さった関係者に対するお礼と思います。

最後にこの20周年記念行事に対しまして、物心両面においてご支援ご協力をして頂きました自治会・管理組合並びに役員、および関係者の皆様、そして1年数ヶ月に亘り企画準備等をして頂きました実行委員の皆様にご心より感謝と御礼を申し上げます。

ファミリータウンの更なる発展を祈念しつつ・・・・有難うございました。



20周年を境に

越谷ファミリータウン自治会
会長 荒井 守

昨年、ファミリータウンは20周年を迎え、様々な行事を計画し、開催することが出来ました。これも、ひとえに会員皆様のご理解・ご協力・ご参加があったからこそと、御礼申し上げます。また、行事を計画・実行する際、青木実行委員長をはじめ、各実行委員の皆様のご尽力と、各方面の皆様のご協力を頂きましたことに関しても、併せて厚く御礼申し上げます。“有難うございました”。

さて、会長である私がこのようなことを言うと、不謹慎であるとお叱りを被るかもしれませんが、たぶん一個人であったならば20周年といっても、「ああ、そうか」で終わってしまったでしょう。しかし、よく考えると、私たち自身もそれぞれ「何才で何を、あと何年したらこうしよう。また、健康のために、趣味のためにこれをしよう。」といった人生設計を多かれ少なかれ持っていると思われまます。これらは、取りも直さず私たち自身の人生をより良く、そして楽しむためであるからに他なりません。では、私たちが住んでいる街に対しては、どうでしょうか。街は私たちの生活基盤であり、街が良くなければ、私たちの生活基盤が脅かされます。街にも人生設計があるべきであり、寧ろ、あらなければなりません。街は共同体であり、組織であります。もし、組織が場当たりの対応をしたら、大変なことになります。このことは、会員皆様も経験的に十二分にお分かりだと思います。幸運にも、ファミリータウンは先見者の方々がリーダーシップを発揮し、管理組合、自治会、自衛団、駐輪場委員会等、様々な角度から住み易い街づくりの土台、道づくりをして頂きました。私たちが自分たちだけの人生設計だけを考えていられたのも、このような先輩諸氏のお陰だと思ひ、感謝し尽くせません。

しかしながら、どんな組織でも成長期、繁栄期、衰退期があります。翻ってみると、ファミリータウンでも、当初10年間は30代・40代が多く組織を活性化させ、次の10年間は40代・50代になり、これら組織を円滑に運営させて進んだように、成長期・繁栄期を経験してきました。流れからすると、今後の10年・20年は、世代が50代・60代と高齢化と並行して衰退期を迎えるのでしょうか。街づくりに衰退期は決して許されません。私たちが住む街は常により良く成らなければなりません。

経済はデフレを脱しつつありますが依然として高い失業率で推移し油断を許さず、行政も税金を含め私たちの各負担を高まらせこそすれ、支出を削減する方向に動いています。社会全体が世紀を跨ぎ各パラダイムの変化で混沌として

いる状況です。ある面では、これからの社会には自立が求められます。もちろん街づくりにも該当します。そして、街づくりの自立には住民相互の共有と参加が不可欠になります。

現在、ファミリータウンは高齢社会に突入していると言っても過言ではなく、防犯、安全、安心、健康、生き甲斐、環境美化といったことがより重要視されています。また、高齢社会には活気が必要であり、そのための一つとして、若い世帯も住みたいと思うような街づくりを模索する必要があります。幸い、ファミリータウンは老若男女、様々なキャリアをお持ちの方が住んでいます。私たちには各世代相応に経験、知識、知恵があり、何と云っても高齢社会になれば時間があります。今まで外だけに向けていたベクトルを、内にも向けるバランスが望まれます。金銭的成本で賄う方法もありますが、高額になり、他人事という限界があります。また、どんな機械的システムでも物でも完璧はなく盲点があり、泥棒も一番の敵は“人の目”と云っています。街づくりをする上で、最小の成本で最大のメリットを享受するには、住民の参加と協力しかありません。

ファミリータウン20周年記念イベントは、テニスコートでの記念祝賀会、住民アンケート・公聴会も取り込んだ今後のファミリータウンの将来ビジョン検討、記念誌の発行等を、実施しました。これらのイベントは、すべてが住民同士の絆を深め、問題点を共有化し解決策を探ろうということに基づいた観点から生まれました。

祝賀会当日の会場となったテニスコートは溢れんばかりの人で賑わい、多くの笑顔を見ました。日を改めて行った将来ビジョンの討論会では、真剣な眼差しによる熱気で漲っていました。

私たちの思いは一緒、“ファミリータウンの将来も明るい陽光で包まれているなあ”と実感した次第です。

私たちが住んでいる街をより住み易くするという共通の目的で、ひとり一人が各自のベクトルを内と外とのバランスをとり、互いの役割りを分かち合えば、住み易い街が現実のものとなります。

プロデュースをし、脚本を書き、主役・脇役・通行人を演じ、そして監督をする、それは私たち自身です。大ヒット作は必要ありません。片隅のシネマ館で上映されれば十分です・越谷のファミリータウンシネマ館と一緒に観ましょう。

私たちが住んで、帰るところは、家でありファミリータウンです。“故郷は遠きにありて思ふ”ものではなくして、“故郷は近きにありてつくる”ものにしましょう。



20周年によせて

越谷ファミリータウン管理組合
理事長 宮田 徳正

光陰矢のごとしとの名言どおり、もう20年たったのですね。

ファミリータウンに入居した時は、マンションは、人付き合いの気苦労はしないし又、一つのステップアップするための住居と考えていましたから、20年もここに住もうとは、想像もしていませんでした。

管理組合という組織さえ知らず、ましてやその組織の長になるとは、恐ろしいものです。

ファミリータウンに住んでからその約半分の年月を管理組合の仕事を受け持ってきたこととなります。

10周年記念のときには、駐輪場運営委員会の委員長でした。

今回の20周年では、管理組合理事長。ですから11年も管理組合に従事したこととなります。色々なことがありました。

11年もできたのは、初めに書いたこととは裏腹にファミリータウンの生活は、

1. 近所付き合いが一戸建てより大事なこと。
2. それがマンション内のコミュニケーションの広がりになり1つの大きな武器となる。
3. 良い意味の大きな長屋がファミリータウン。

があったからでしょう。

「ハードは管理組合、ソフトは自治会」がファミリータウンの合言葉。

20周年記念が挙行できるのもこんなファミリータウンでなければ出来なかったことでしょう。

人と人との輪が如何に大事なのかは、今更といわれるかもしれません。

20周年のアンケート結果からも分かるようにファミリータウンの人口構成は、日本の縮図と同じ少子高齢化の真只中に突入しております。これから益々‘遠くの親戚より近くの他人’が大事になることは歴然です。

改めてそんな、これからのファミリータウンを考えさせてくれた今回の20周年です。

このような機会を与えてくれた、青木実行委員長以下実行委員の皆様並びに参加された方々に厚く御礼申し上げます。

これからのファミリータウンが益々他の範となりますよう祈念して、結びといたします。ありがとうございました。

第2章 20周年記念祝賀会

(平成15年11月1日挙行)

担当：勝本 顕和 長島喜一郎

20周年記念祝賀会 (式典の部)

平成15年11月1日(土)に20周年記念祝賀会として、式典と祝宴をテニスコートに特設舞台を設置して開催いたしました。

その日の朝は、越谷ファミリータウン20周年の祝典への感涙の涙か、空からは今にも水滴が一しづくこぼれそうな空模様でした。始まる直前には実際にポツポツ降り出して、祝賀会会場を集会室にするかどうか判断に悩みました。

祝典準備のため、20周年実行委員会と自治会役員および自治会員有志らが、午前9時に集合し、青木実行委員長から「イベント実行部門、将来ビジョン策定部門、記念誌発行部門の三本の柱が一本になって本日を迎えました。祝典を成功させて、ファミリータウン将来の展望を計りたいと思います。」と挨拶の後、全員で祝典準備の作業に入りました。

祝典会場をテニスコートに設定し、式典の舞台は前日までにライト工業様、マホーム様のご協力で既に整えられておりました。また音響効果を高めるために電気関係の装置配備をB棟の片野さんのご協力で行われました。

舞台の前面のテニスコート両側には予定された場所にテントが次々に張られました。夏祭りや南越谷地区体育祭で毎年培われたテント張りのノウハウで、瞬く間に8張のテントが男性たちの手によって設置されました。

それと並行して、女性たちが来賓席のテーブルや椅子の準備、また出店グループは材料の仕込みを始めとして、前日から準備された調理の鍋、模擬店で提供する品々を収納する発砲スチロールの容器などが搬入されました。

今にも降り出しそうな空模様も、祝賀会会場が整え終わる頃には、薄日が射しはじめ、祝福すべき記念式典への序曲を奏でるようでした。

式典の始まる直前に青木実行委員長から「お天気がことが心配だったが、皆さんのご協力で大成功になると思います。」とやや緊張気味ながら力強いコメントがあり、いよいよスタートです。

午前11時『越谷ファミリータウン20周年記念式典』は武藤久美子さんの司会進行、濱田和憲イベント実行部門長の開会挨拶で幕が切って落とされました。

幕開けは富士中ブラスバンドの演奏です。(演奏曲目は後掲)

その華やかなブラスの音色はしばし会場の人々を魅了し、拍手が鳴り止みませんでした。

富士中学生徒から「自信をもって演奏ができ、日ごろの実力を十分発揮できました。たくさんの人に聞いて戴いて大変うれしかった」というコメントがありました。

富士中のブラスバンドの演奏後、ご来賓および関係者らが登壇し、式典が開始されました。

冒頭、青木実行委員長から「菊薫る佳き日に20周年の記念行事ができることは大変幸せです。20年の間には数々の歴史がありました。友好と地域への協力とに精一杯尽くしてまいりました。今後もよりよい地域づくりに邁進してまいりたいと思います。」と挨拶の後、同委員長からご来賓および関係者一同が紹介されました。(来賓および関係者の名簿は後掲)

続いて、来賓代表挨拶で、まず板川越谷市長代理として、斉藤義夫自治振興課長が「市政発展にご協力いただき有難うございます。市民と市政とがそれぞれを分担し、街づくりを進めてまいります。」と市長の挨拶を代読されました。

前越谷市長の島村慎市郎氏からは、20周年へのお祝いの言葉のあと、「越谷にとって典型的な街づくりといえるのがファミリータウン。その伝統を守っていただきたい。」と続き、越谷市議会議員の黒田清康氏は「公民館活動の文化、スポーツ、教育を地域のために協力いただいている。」さらに、同、榎村紀元氏は「皆さんの生活をバックアップしていきたい。」最後に、南越谷自治会連合会長の飯島亮氏は「ファミリータウンは旬の時代を迎えている。行政と市民の力を合わせての地域づくりの核になって欲しい」と、それぞれメッセージをいただきました。(皆さんの挨拶要旨は後掲)

引き続いて、この20年間ファミリータウン内外の居住環境美化に貢献いただいている上田清次さん(B-817)、伊藤三保子さん(D-101)のお二人に青木委員長から感謝状と副賞が贈られました。

続いて、式典のハイライトともいえる記念植樹のセレモニーが、青木委員長の指揮のもと執り行われました。鋤入れするのは、荒井自治会長、野村、武藤両副会長、宮田管理組合理事長、白井統括副理事長、榎本前理事長らの手によって、八木沢工務店様の助言とご尽力で用意された記念植樹セレモニー用の木製の鉢に、『源平桃』の木が植えられ、最後に久伊豆神社のご神水がかけられて記念植樹が滞りなく終了しました。(式典終了後、徳受園様の手によって管理棟前の道を挟んだ一隅とC・D棟の中間の植え込みの中に植え替えられました。)

記念植樹のセレモニーで式典は終わりを告げました。

式典の総合司会の大役を無事務め上げた武藤久美子さんは一言、「喉がカラカラ、お冷が欲しい。」と、コップの水を一気に飲み干しました。

初の大役を無事果たしたとはいえ、まだ緊張のとれぬやや青白い顔でのコメントでした。



濱田イベント部門長の「開会のことば」により記念式典が開始された



青木実行委員長の挨拶



オープニングを飾る富士中ブラスバンド部の演奏

来賓代表挨拶

越谷市長 板川 文夫

(代読：越谷市自治振興課長 斉藤義夫)

本日、板川市長は他の公務と重なり出席することは出来ません。市長から挨拶を預かっていますので、恐縮ですが代読させていただきます。

本日ここに越谷ファミリータウンの20周年記念祝賀会が、盛大に施行されますことに心からお祝いを申し上げます。

折角お招き頂きながら出席叶わず、誠に申し訳ございません。

日ごろから、青木実行委員長様、荒井自治会長様ならびに宮田管理組合理事長様を始め、皆様には地域社会の福祉向上はもとより、市政進展に多大なご尽力を賜り、誠に有難うございます。この席をお借り致しまして厚く御礼申し上げます。

さて、ご承知のように、本市では第3次越谷総合振興計画の街造りの基点の一つに「地域性を重視した街造り」を位置づけ、地域の皆様の活発な活動を積極的に支援させて頂くとともに、現在は更なる行政支援や、より住民に身近な行政サービスの提供を図るため、センターの設置に取り組んでおります。

また、地区それぞれの独自性や、特色を生かした地区別予算の導入も検討しております。

私が目指す、市民と行政が、それぞれの役割と責任を分担し、協力して進める街造りの進展に努めております。

私は、今後も31万市民の誰もが、越谷に暮らして良かったと実感できる街造りに、市民の皆様との共同を基本理念に全力を尽くしてまいりたい所存でございます。皆様の限りないご支援とご協力を賜りますよう、ここにお願い申し上げます。

越谷ファミリータウンの益々のご発展と皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げ、簡単ではございますがお祝いの言葉とさせていただきます。

本日は誠にめでとうございます。



板川市長の代読をする自治振興課長 斉藤義夫様

来賓代表挨拶

前越谷市長 島村 慎市郎

皆さん、おめでとうございます。

何せファミリータウンは凄いんですね。付属中学校まで持っているのですから。(注：富士中ブラスバンドの演奏を聞いた感想)

爽やかなブラスバンドに幕開けをしたファミリータウン。20周年、心からお喜び申し上げます。

ファミリータウンのことをずっと見ておりました。このファミリータウンの計画が持ち上がったのは、丁度私が市長に就任してまもなくの頃だったと思います。既にその時は千間台ではパークタウンが着工したところでありました。

当時千間台の公団側には賃貸ではなく、分譲にして下さい、持ち家にして下さい、というお願いをして、一部そうだったのであります。

このファミリータウンでは、おれ達のやしろ、自分の城を造るんだという意気込みで今日まで至っているわけです。

越谷の地を選んでいただいて、ここを故郷と心に決めて街を造り、家族を育て、そして皆で地域社会を築いていくその姿こそ、越谷にとっての典型的な街造りであります。それがこのファミリータウンだろうと私は思っております。

今日、おいでの皆様をじーっと見てみますと、それぞれの時代にそれぞれのご苦勞をされて来ただろうということが、彷彿と思い起こされます。

わが街のリーダーとしてのファミリータウン。しっかりと地に根を付けて育てて行っていただきたい、いつもこんな事を申し上げてまいりました。

今日見ましてすっかりリフレッシュされた皆さん、管理組合の方々も大変です。役員の皆さん、自治会の皆さんも大変な役割を果たしている筈です。

夏祭りを見ても、敬老会を見ても、あるいは暮れの行事を見ても、皆が一つになって正に家族以上の地域社会を造っているのがファミリータウンだろうと私は越谷のみならず県下にそう大きな声で言いたい、と常に思っております。

どうか、この築いてきた伝統をこれから先もずーっと継承して行って頂きたいと切に願ってやみません。

阪神・淡路大震災が起こったのが平成7年1月17日早朝でした。早速にも震災対策の話が出まして、確か青木さん、宮田さん、あるいは岩下さん、だったかと思いますが、その辺の方がおいでになって、おれ達もとにかくやるんだ、こういう話をされていたことを思い出します。

震災を機に自主防災組織づくりに尽力され、「自衛団」なる組織を立ち上げ、現在では、越谷市でも模範となるマンションになっております。

ファミリータウンの前に出羽堀という川があります。出羽小学校の方に行く

と暗渠化していますが、実は赤山街道まで暗渠を引っ張って来る計画なのです。

なぜかと言えば出羽堀の先には「健康福祉村」があります。健康福祉村は、防災拠点として日本で初めて作った防災公園で、当時知事にお願いに行った経緯がありますが、知事に『そんなもの聞いたことない』と言われました。日本で初めて造った防災公園、健康福祉村は、健康増進とともにそういった目的の公園でした。

奇しくも、その管理を今、私が携わっておりますが、そこまで繋ごうと思っ
て造っているのが実は出羽堀を暗渠化している理由なのです。これは万が一の
時に安全に逃げられて、完全に安全が確保できないといけない、という思いが
あったからです。

越谷に大規模に造ったマンション。決して悔いを残さないように頑張って行
こう。ここにお住まいの皆さん、役員の皆さんもそうでしょう。私たちがそう
いう思いでやってきました。

皆が造ったこの故郷ファミリータウンを、いつまでもファミリータウンとし
て後世末代まで、この地に根を下ろして下さいますよう心からお祈りいたしま
す。そして時代の継承をされていると、先ほどの富士中の演奏を聞きまして肌
で感じました。

皆様が一層のご活躍とお幸せを心にこめながらお祈りして、お祝いの言葉と
いたします。有難うございました。おめでとうございます。



ファミリータウンにはお馴染みの前越谷市長の島村慎市郎様

来賓代表挨拶

越谷市議会議員 黒田 清康

本日はファミリータウンの20周年記念式典にご招待頂きまして心から御礼申し上げたいと思います。

振り返ってみますと、光陰矢の如しと申しまししょうか、もう20年も経ったのかなあと言う感じで受け止めております。

この団地が出来るときには、私、南越谷に住んでおりまして、ささやかと言いますかある程度の反対運動が起きたことを思い出します。8項目の反対項目があった訳ですが、その中のひとつに今東京あたりで言われている教育施設が大丈夫なのか、という項目が入っていたと記憶しております。

早速、市に参りまして開発の内容を色々調査してわかったのですが、越谷には建築基準法プラス指導要綱という大変な要綱がございますが、ファミリータウンはその要綱にきちっと沿った開発が出来ておりました。

公共施設（注：市の広場、ファミリー公園、赤山四丁目自治会館など）にも色々ご寄付を願ったと言うことで、反対の方々へも逆に反対を止めていたという経過がございました。

その当時、私は南越谷公民館のスポレクの委員長を務めておりましたが、マンションの建つ場所が赤山四丁目の地域ですから、将来四丁目自治会が大きくなるなどと思って見ておりましたら、その後、まもなくファミリータウンのみで一つの自治会が決定された訳でございます。

自治会が発足してまもなく、大変な地域活動の拠点であります公民館活動の中で、文化面、スポーツ面、そして教育面にと色々な形で積極的にこの20年間、地域のためにご協力いただきました。心から感謝申し上げたいと思います。

越谷の地はご承知の通り、所謂昭和40年代から大変な人口増加にみまわれた街であります。ある人に言わせると全国津々浦々からの寄り合い所帯のような街だ、確かにそういう事が出来るかもしれません。

特に隣に住む人は何人ぞという話がございます。中々コミュニケーションがとれない、そういう中に一つの自治会を作り、なおかつ地域の活動にこれだけ積極的に取り組む姿勢、こういったようなマンションの町会は全国でも珍しいのではないかと私は思っております。これは、初代の会長から役員の方々が長年かかって築き上げた実績だろうと思います。今後、大いに地域のためにご協力を賜ります事をお願い申し上げたいと思います。

住んで良かったという街造り、子供たちにも喜ばれる街造りに、我々議会も頑張っ参りたいと思いますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

本日はどうも有難うございました。

来賓代表挨拶

越谷市議会議員 樫村 紀元

20周年を迎えられて、誠におめでとうございます。一言に20年と申しましても、その道のりは険しく、決して平坦な道程ではなかったと思います。

そのような歩みの中で、親睦を深め合いながら、他のマンション住民から羨ましがられるほど結束が固く、地域活動の模範として地域活性化に貢献して来られたのも、歴代会長を始め役員方々のご苦勞の賜と、深く敬意を表したいと思います。

故郷を離れ、永住の地をこの越谷ファミリータウンに求め、財を成し、今まで培ってきたものを次の世代に引き継ごうとしているわけですが、引き継いでいきたいものの中に「ファミリータウンの心」があると思います。

一人一人の個性を尊重すると同時に、全体の調和を大切にする精神は、ファミリータウンの誇りとして、粛々と後世に継承して行って戴きたいと思います。

私も微力ですが、皆さんの生活をバックアップさせて戴きたいと思います。

ファミリータウンの益々の発展と、会員皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。

来賓代表挨拶

南越谷自治会連合会長 飯島 亮

(瓦曾根三丁目自治会長)

ご紹介頂きました自治会連合会の飯島でございます。本日は20周年おめでとうございます。また、素晴らしい演奏を有難うございました。

座っておりますが、私考えておりましたが、私の町会は昭和37年に出来ました。瓦曾根三丁目自治会でございます。私どもの自治会も今年で41年目を迎えました。20年前を振り返ってみましたけれど、昭和57年前後から10年間は、人と人とのコミュニケーションといいますか年齢構成が丁度うまい具合に回転し、地域活動や色々な事をやりました。

地区体育祭でも、私の町会では『絶対に負けるな』という機運が高まり、7連覇をして、1回負けて、また3連覇、という風にその頃は住民が丁度いい年齢で、心と心が繋がっていたのではなかったか、と今、懐かしく思い出しております。

地域社会が非常に安定した時で、自治会の中が非常にうまく行く、それと地域社会との接点が非常にうまく行くという風な事をございまして、正にファミリータウンは、現在旬であり、南越谷のために大いに活躍できる素晴らしい町会であると私は思っております。

それと、もう一つ、前市長がおっしゃいましたが、ファミリータウンは阪神・淡路大震災以降、自衛団という防災組織を作られまして、ピラミッド型の素晴らしい組織が出来上がっております。

阪神・淡路大震災の時、震源地に近い淡路島の北淡町という町で死者“0”（ゼロ）だったという事があります。これは隣にどなたが住んでいて、どこにおばあちゃんや孫がいるという情報が、全て分かっていたので、全部掘り起こせたという話を聞き、これが、正に地域社会の素晴らしい事なのだと感じました。

私が所属しております越谷ロータリークラブで、ファミリータウンの越谷自衛団長より、自主防災組織について講演をして頂いたことがあります。

越谷ロータリークラブというのは、古い越谷の連中が集まっているものから、700世帯もある新しいマンションでそんな組織が出来る訳ないよ。飯島、何かの間違いだろう、というようなことを商工会長から言われました。けれども、そうではない、ちゃんとやっているんだということが講演を通して理解してもらえたのではないかと思っております。

その事一つをとっても、700世帯の町会のコミュニケーション、南越谷地区のコミュニケーションがしっかり取られている証拠ではないかと思っております。

越谷市では振興計画で、行政と市民との共同の街造りを掲げ、来年から南越谷公民館も地区センターとしてスタートします。正に、このファミリータウンが核となって頂いて素晴らしい発展をなさいますよう祈っております。それからまた老人会も出来上がりました。ここにおられる長島さんが、発起人会長になられまして、お年寄りの方に目を向けて下さいました。

正に、ファミリータウンは地域の核でございますので、今後とも益々ご発展なさいますよう、ご祈念申し上げ挨拶いたします。

本日はおめでとうございました。

外部からみたファミリータウン

工場跡地にファミリータウンの建設が始まった当初から、ファミリータウンが誕生し、管理組合・自治会が発足し、今日に至るまで近隣居住者として常に、ファミリータウンのことを見守って来て戴いた赤山四丁目の元自治会長八木沢さんに、ファミリータウンについて語っていただきました。

越谷ファミリータウン自治会20周年を祝して

元赤山四丁目自治会長 八木沢 隆

この度、ファミリータウン自治会発足20周年を迎えられ、記念誌を発行されることを心からお祝い申し上げます。

正直申し上げまして、当時、近隣に700世帯もの集合住宅が出来るということで、近隣住民としましては、不安を隠せないものがありました。しかしながら、当時移り住んでこられた皆様を始めとして、会長さんや役員の方々の献身的なご努力によりまして、現在の素晴らしいファミリータウン自治会が結成されたことを心から賞賛いたします。

他の自治会の模範とするところが多々あり個々に申し上げることは出来ませんが、2～3申し上げさせて頂きますと、子ども会を始めとして、シルバークラブの積極的な活動、防犯面、スポーツの振興、住宅内の美化運動等々誠にもって羨ましい限りでございます。

今年は、埼玉国体の年にあたり越谷市でも各公民館を利用して民泊を受け入れるという事ですので、各自治会も協力して立派な成果を上げなければなりません。次世代の方々の手本となり、道標となる様に心掛けたいものです。

一口に、20周年と申しますが、お互いが住み良い環境になる様協力しあつてこそ現在のファミリータウン自治会が結成されているものと思っております。

同じ赤山四丁目に住む者として、これからも先駆者の功績を汚すことなく、益々の発展を心よりご祈念申し上げます。誠におめでとうございました。

表彰者からのコメント

ファミリータウンの敷地の内外で、常日頃から、公園や道路ふちの植え込みの中の草取りや、ゴミ拾いなどに黙々と尽力されているお姿を見かけた方は一人や二人ではないと思います。その功績は万人が認める所であります。

骨身を惜しまないご苦勞に対しまして、20周年記念祝賀会の式典席上で、表彰させていただきました。以下は、お二人から頂戴したコメントです。

草に感謝

B-817 上田 清次

20周年記念式典において、表彰されました事、心から恐縮しています。

17年前に入居致し、翌年自治会役員に選出されました。それが多くの人々との出会いに恵まれ、非常に幸せな1年でした。

その時の自治会長は青木様でした。青木様を始め皆様には何かとご指導を賜った訓えが今の私であるものと思っています。また、「我が故郷」と言える環境の中で生きられる喜びと幸せを妻と共に感謝しています。

今後とも宜しくご指導の程をお願い申し上げます。

ファミリータウン生活を楽しむ

D-101 伊藤三保子

主人の転勤を機に武庫川河畔の暮らしからファミリータウンに居を移して20年。今では庭の金木犀以上に根をはって快い生活を送っています。

入居当初は名前通り若い家族の大集団で、子供さん達の遊ぶ声がいつも聞こえていました。

時の流れと共に一人また一人巣立ち、旅立ちその年生まれた赤ちゃんが成人式を迎えられたことを思うと、過ぎし日々への懐かしさと伸び行く若い力に頼もしさを感じています。ファミタウンっ子に幸あれ！

屋外で行われた二十周年記念パーティは、歌あり演奏あり食事ありで、とても楽しいものでした。みんなが一つの場所に集まって笑顔で語り合えるのは立地条件に恵まれたファミリータウンならではの事だと思います。

日ごろお世話、維持、管理に心を砕いて下さっている方々に感謝申し上げます。

末尾ですが感謝状を頂きました事、思いもよらぬ贈り物に戸惑いを感じつつ、御礼申し上げます。



表彰状を受けるB棟の上田さん



表彰状を受けるD棟の伊藤さん



代表らの手による記念植樹



植え替えられた源平桃
(管理棟前の植込みの中)

20周年記念祝賀会 (祝宴の部)

式典に続く祝宴の司会は武藤さんから実行副委員長の岩下静司さんにバトンタッチして進められました。

来賓と関係者らは降壇し、舞台脇の招待席テントに移動し、実行委員が接待に当たりました。

祝宴は白井実行副委員長の乾杯の音頭でスタート。招待客に交じりファミリータウンの参加者が三々五々それぞれ思い思いの模擬店の前に立ち並び、飲み物や料理を手にし、美味しさ一杯の顔ではおぼっていました。

祝宴のイベントショーは、中脇幹夫先生指揮、江口環さんのピアノ伴奏による混声合唱団『ファミリーコール』のコンサートで幕が開きました。

日本を代表する作曲家渡辺晋一郎作曲「六つの子守歌」と 林光作曲「日本抒情歌曲集」の中から合わせて11曲が合唱されました。(合唱曲目は後掲)

調和のとれたハーモニーと美しい歌声に、来場者一同耳を傾けて聞き入りました。

替わってファミリータウンお馴染みの濱田麻美さんの奏でるエレクトーン演奏。演奏される曲の調べは、皆さんの耳に馴染んだヒット曲ばかりで、次から次へと流れるメロディは、居並ぶ人々を魅了し、アンコールの『お祭りマンボ』で締め括られました。

まさにその時、祝宴は大いに盛り上がり、各模擬店は猫の手も借りたいほどの大忙しで、ご来場いただいた来賓の方々には、喜色満面で生ビールやら、料理やらをお互いの談笑の中で飲み、かつ食していらっしゃいました。



白井副実行委員長の乾杯の音頭



全員で『カンパ〜イ!』

ここでご来賓者の中から一言コメントをいただきましたので紹介します。

■草野赤山四丁目自治会長

「これがまさに地元に根付いたファミリータウンなんですね。」

■山島赤山五丁目自治会長

「植樹の赤と白の花咲く源平桃の木のように、助け合ってその成育とともにファミリータウンの発展をお願いします。」

■飯島孝子南越谷子育連会長

「これからも子供達の活動へのバックアップを、宜しく願いいたします。」

宴たけなわのころ、今年二十歳を迎えた水嶋早紀さん、武藤あゆみさんのお二人によるタイムカプセル収納式が行われました。予め用意されたプラスチック製の容器に、十年という未来への想いを込めて寄せられた数々の品が、一つ一つ収められました。

ファミリータウン住民の多数が参加したこの祝宴は、まさにファミリータウンの年中行事を超える賑わいでした。模擬店にはどこも行列がで、リクエストに応えられないほどの盛況ぶりでした。夏祭りのとき、いつも賑わう生ビールのテントでは昼間であるにもかかわらず用意された生ビールの樽が早いペースで空になっていきました。

祝宴では事前に想定した食材よりリクエストの方が多く、各模擬店は来場者のそれに応じることは出来ず謝罪の場面もあちこちでありました。

模擬店が店じまいを始めるころ、それは祝宴の幕を引く時でもありました。



テニスコートに溢れる参加者



若いお二人によるタイムカプセル収納式
(左：水嶋早紀さん 右：武藤あゆみさん)

空になった鍋やコンロを片付け始める模擬店店長から一言いただきました。

■冬瓜汁店長 田中實さん (C-203) 《太極拳・ゲートボールサークル担当》

「今年は冬瓜が不作で、知人の紹介で成田の農家まで直接買い出しに行った。天然素材で調理しているので味は抜群だったと思います。」

■カレーライス店長 梅田正樹さん (C-215) 《テニスサークル担当》

「会員みんなが一致協力、コクのあるカレーができ、食べていただいた皆さんに喜んで召し上がっていただけたと思います。」

■たこ焼き店長 横山泰三さん (C-316) 《自治会有志・卓球サークル担当》

「まずは20周年おめでとうございます。感慨ひとしおです。長年の経験で味には自信があります。」 さすが、たこ焼きに命を懸ける横山さんです。

■フランクフルト店長 田中秀美さん (D-121) 《ソシアルダンス担当》

「心配された雨もあがり、開催されたことが何より嬉しく良かったですね。クラブ以外の方々にも協力していただき感謝しています。味の方は・・・味より愛敬で勝負しました。」

■おでん店長 市川暉夫さん (D-514) 《シルバークラブ担当》

「材料の選定および引き取りに、それぞれ二回、流通団地に足を運びました。調理は前日から管理棟のガスレンジを朝から夕方までフル稼働し、250人分を作りました。食品なので一晩安全に保管することに神経を使いました。お蔭様で味も好評で一時間ほどで店じまいになり、提供できなかった方には済みませんでした。」

さらに、会場にお越しいただいた方々からも一言いただきました。

■Sさん

「20周年が無事に開催できておめでとうございます。こういう世相の悪い時ですからマンションの和が大事で、その点夏祭りや文化祭などの行事で他のマンションよりは知り合う機会も多く、子供達にもよい影響を与えていると思います。」

■Tさん

「月日の経つのが早いことを実感しています。マンション内の触れ合いが少ない中、こういう催し物は、大変意義深いものと思います。」

■Yさん

「初めて参加させていただき感無量です。和と協力の賜物ですね。本当におめでとうございます。」

閉会の言葉は、実行副委員長の垣東百合子さん。

壇上に立つやいなや団結ガンバロウのパフォーマンスそのまま、右手を突き上げ「ファミリータウン好きか〜」と、まず雄叫びをあげ、会場の人々の度肝を抜きました。一同「オーッ！」と呼応。さらに「楽しかったか〜い」「住み良い街にしよう」と立て続けに呼びかけたのです。

来場者はそのフレーズ一つ一つに応え、会場がまさに一つになった瞬間でした。この型破りの閉会のパフォーマンスは、ファミリータウンのアイデンティティを具象化したものと言えるでしょう。

祭りは終わりました。2時近くのことでした。賑々しさの後の興奮と乱雑さは、イベント施設の撤収に心得た実行委員、模擬店協力者らによって、瞬く間に行われ、テニスコートがいつもの静寂に戻るのに時間を費やすことはありませんでした。

施設撤収と同じ時刻には、自治会役員の手により、会員の皆様の各戸全員に『紅白まんじゅう』が配られました。

こうして、記念祝賀会の式典・祝宴が無事すべてを終了し、華やかに彩られた会場が、もとのテニスコートに戻ったのは、午後3時近くでした。

大音量での祝宴では、会場においでいただけなかった会員の皆様には多少騒音と受け取られた向きもありましたが、このめでたい節目のイベントに免じてお許し頂きたいと切にお願いしながら、祝賀会の経過のご報告とさせていただきます。



型破りな閉会パフォーマンスの垣東百合子さん

20周年記念式典参列者名簿

来賓者（敬称略）

越谷市長 （代理：斉藤義夫自治振興課長）	板川 文夫	ライト工業（株）関係 リフォーム事業部長	黒谷 誠
前越谷市長	島村慎市郎	課長	森下 茂雄
越谷市議会議員	黒田 清康	営業	村田 敏弘
越谷市議会議員	檜村 紀元	工事	岩佐 昇
南越谷自治会連合会長	飯島 亮	工事	窪田 秀和
南越谷公民館長	平林 益雄	協力会社	仲佐 義幸
富士中学校校長	水野 春雄	協力会社	小島 申吾
南越谷地区子育連会長	飯島 孝子	協力会社	佐藤 雅富
赤山四丁目自治会長	草野 雅道	協力会社	三星 英夫
赤山四丁目元自治会長 （代理：八木沢サト子）	八木沢 隆	事務員	小山久美子
赤山五丁目自治会長	山島 康彦	（株）建物保全センター 代表取締役社長	福市 博臣
七左若草自治会長	清水 景一	建物保全センター	田村 悦男
富士団地自治会長	前川 佳也	マスホーム社長	増山 英明
茜町会自治会長	座間 三郎		
新登町会自治会長	藤本 博隆	ファミリータウン関係者	
越谷郵政自治会長	久永 政徳	実行委員長	青木 正則
越谷郵政自治会	乙訓 茂	自治会長	荒井 守
南越谷二丁目自治会長	宮尾 靖子	管理組合理事長	宮田 徳正
南越谷三丁目自治会長	宮崎 英男	自治会副会長	野村 義夫
コーポ南越谷自治会長	柁原 真人	自治会副会長	武藤 章
若草自治会	半田 正道	管理組合統括副理事長	白井 俊市
若草自治会	千葉 政男	前自治会長	藤谷 秀次
若草自治会	佐藤 富芳	元自治会長	越谷 清一
三井不動産住宅サービス（株） 埼玉支店長	鈴木 幸夫	元自治会長	岩下 静司
支店長代理	小川 克幸	前管理組合理事長	榎本 俊彦
課長	伊藤 雅宏	表彰者	上田 清次
（株）徳受園代表取締役 （代理：真田 幸宣）	横山 洋人	表彰者	伊藤三保子
		イベント部門長	濱田 和憲
		総合司会者	武藤久美子

演奏曲目紹介

富士中ブラスバンド

1. タッチ
2. サンダーバード
3. W. M. C. A.
4. ピンクレディーメドレー
5. 踊る大捜査線ハイライト
6. 涙の海で抱かれない



ファミリーコールの魅惑のハーモニー

混声合唱団『ファミリーコール』

一部 池辺晋一郎「六つの子守歌」

1. 思い出の子守歌
2. 空と海の子守歌
3. いつもの子守歌
4. おさかなの子守歌
5. 眠っちゃいけない子守歌
6. 風の子守歌

二部 林 光「日本抒情歌曲集」

1. 箱根八里
2. 椰子の実
3. 浜辺の歌
4. ゴンドラの歌
5. 野の羊

エレクトーン演奏（奏者：濱田 麻美 D-517）

1. SARA
2. 地上の星
3. もらい泣き
4. 北酒場
5. 夜桜お七
6. 孫
7. アイアイ
8. 南の島のカメハメハ
9. 世界に一つだけの花
10. 涙（なだ）そうそう
11. 珍島物語
12. 川の流れるように
13. お祭りマンボ（アンコール曲）



演奏中の濱田麻美さん

第3章 20年のあゆみ

担当：岩男 義明 岩下 静司
殿村 和子 西村 尚子

20年のあゆみ

この20年、ファミリータウンでは・・日本では・・世界では・・こんなことがありました。ファミリータウンで、継続して実施されている諸催事に関しては、基本的に初年度のみの記述としました。

使用した写真の原典を自治会広報誌より採用したものは、若干不鮮明になっておりますのでご容赦下さい。

昭和57年（1982年）

ファミリータウンでは

- ・ C棟入居開始（3月）
- ・ 管理組合発足（4月）
- ・ A棟入居開始（8月）
- ・ A棟、C棟子ども会・育成会発足（9月）



子ども会の資源回収活動風景



自治会に先駆けて子ども会組織が誕生しました

日本では

- ・ 日航機羽田沖に墜落、24名死亡。
『逆噴射』という言葉が流行。
- ・ ホテルニュージャパン火災で33名死亡、横井社長逮捕。
- ・ 参議院全国区に拘束名簿式比例代表制を導入決定。
- ・ 三越不正事件で岡田社長解任。社長と愛人の竹久みちを起訴。
- ・ ロッキード事件全日空ルートで全員有罪判決。田中裁判の審議終了。
- ・ CD（コンパクトディスク）一斉に発売。

レコード大賞は

『北酒場』（細川たかし）

世界では

- ・ ブレジネフソ連書記長死去。
- ・ フォークランド紛争勃発。
- ・ イスラエル、レバノンに侵攻。難民大虐殺。
- ・ ポーランド『連帯』非合法化。ワレサ議長釈放。

昭和58年（1983年）

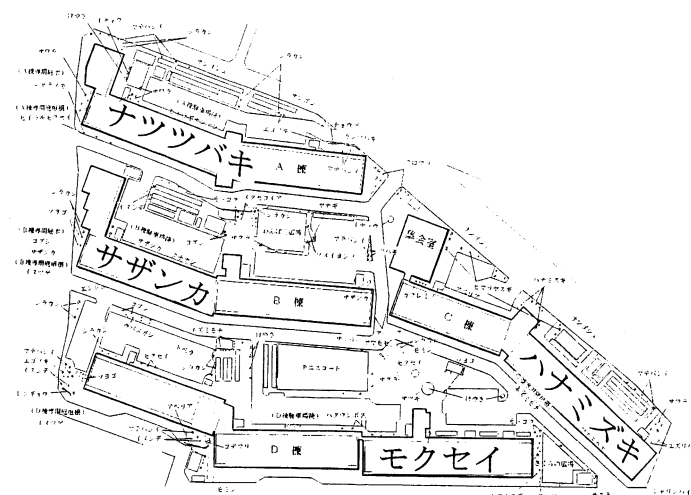
ファミリータウンでは

- ・ B棟入居開始（3月）
- ・ 管理組合初の定期総会（5月）
- ・ D棟入居開始（9月）
- ・ 自治会設立準備委員会発足（10月）
- ・ 自治会設立総会（12月）



D棟完成直後の全景写真

富士中の横はまだ田圃、C棟前の道路も違います



ファミリータウンの棟別の花
(皆さん、ご存知でしたか?)

日本では

- ・ 田中元首相に懲役4年の実刑判決。
- ・ 年末総選挙で自民大敗。保革伯仲。
- ・ 第13回参議院選挙で拘束名簿式比例代表制実施。
- ・ 日本海中部地震で死者104名。
- ・ 日本初の対外受精児誕生。

レコード大賞は

『矢切の渡し』（細川たかし）

世界では

- ・ 大韓航空機、サハリン沖で撃墜。
- ・ アキノ氏、マニラ空港で暗殺される。
- ・ ノーベル平和賞にワレサ氏

昭和59年（1984年）

ファミリータウンでは

- ・自治会初の定期総会、自治会会則の制定（4月）
- ・全棟子ども会・育成会発足（4月）
- ・初の自治会会則・会員名簿各戸配布（6月）
以降毎年発行
- ・広報誌「ふぁみりーたうん」発行開始（6月）
創刊号はA3縦使いの両面印刷でした
- ・南越谷地区体育祭に初参加（9月）
以降毎年参加



体育祭、初参加。胸にゼッケンを付けていました



子ども会主催のラジオ体操は富士中で行いました

日本では

- ・グリコ・森永事件脅迫事件発生。
- ・千円（夏目漱石）、五千元（新渡部稲造）、
一万円（福沢諭吉）の新札発行
- ・三浦夫妻銃撃事件で『ロス疑惑』騒ぎ。
- ・電電公社の民営化、電気通信事業の自由
化などの法案成立。

レコード大賞は

『長良川艶歌』（五木ひろし）

新語・流行語大賞は

『オシンドローム』（ジェーン・コトソン記者）

『まるきん まるび』（渡辺和博）

新語・流行語大賞は、この年から毎年実施

世界では

- ・ガンジーインド首相暗殺。
- ・ロス五輪、『片肺（共産圏不参加）』で開
催。
- ・中英が香港返還合意文書に調印。

昭和60年（1985年）

ファミリータウンでは

- ・自治会定期総会、自治会サークル細則の制定
(4月)
- ・広報誌「ふぁみりーたうん」2号発行(6月)
ほぼ現在のスタイル 以降定期的に発行
- ・自転車の名前シール配布(6月)
この時は自治会が実施
- ・自治会、管理組合の協力体制開始(6月)
- ・初の不要自転車の一斉撤去(8月)
この時は自治会が実施
- ・国勢調査への協力(10月)
- ・シルバークラブ設立総会(10月)
- ・初の文化祭開催(11月)
以降毎年実施
- ・初の歳末夜間パトロール開始(12月)
以降毎年実施



初期の自治会総会風景

日本では

- ・日航ジャンボ機、御巣鷹山に墜落、死者
520名 奇跡の生還者4名。
- ・田中元首相倒れる。
- ・つくば科学万博開催。
- ・阪神タイガース、リーグ優勝、日本一に。
- ・両国国技館完成。
- ・NTT（日本たばこ産業）発足。
- ・男女雇用機会均等法成立。

レコード大賞は

『ミ・アモーレ』（中森明菜）

新語・流行語大賞は

『分衆』（近藤道生）

『イッキ！イッキ！』（慶応義塾大学体育
会代表）

世界では

- ・初の米ソ首脳会談が行われる。
- ・ソ連の新書記長にゴルバチョフ氏が選ばれる。
- ・メキシコ大地震発生。

昭和61年（1986年）

ファミリータウンでは

- ・ファミリータウンシンボルマーク制定（2月）



- ・各棟の子ども会・育成会の会計一元化（3月）
- ・初の夏祭り開催（8月）以降毎年実施
- ・A、C棟初の鉄部塗装開始（10月）
- ・初の防災訓練実施（12月）以降毎年実施



「子供たちに故郷を」を願って夏祭りを実施
この時の子供達は、立派な大人になっています

日本では

- ・伊豆大島大噴火、全島民が非難。
- ・衆参同日選挙で自民圧勝、新自ク解党。
- ・日本社会党委員長に土井たか子氏就任、初の女性党首。
- ・有楽町で史上最高額の3億3千万円強奪事件発生。
- ・英皇太子夫妻来日、ダイアナフィーバー。
- ・天皇在位60年記念式典実施。
- ・国鉄分割民営化関連八法案成立。

レコード大賞は

『DESIRE』（中森明菜）

新語・流行語大賞は

『究極』（雁屋哲）

『新人類』（清原和博/工藤公康/渡辺久信）

『やるしかない』（土井たか子）

世界では

- ・チェルノブイリ原発事故、世界に不安高まる。
- ・米スペースシャトル・チャレンジャー爆発事故、全乗員死亡。
- ・フィリピンでアキノ政権成立。
- ・エイズ、世界に広がる。

昭和62年（1987年）

ファミリータウンでは

- ・防犯防災ニュースの発行開始（6月）
以降毎年定期的に発行
- ・初のタウン内清掃実施（7月）
以降毎月1回実施
- ・陳情により市の広場の一般解放開始（8月）
- ・管理組合臨時総会（下水道直接放流に伴う諸手続き）（9月）
- ・B、D棟初の鉄部塗装開始（10月）
- ・下水道直接放流（集会室下の浄化槽不要となる）（10月）



毎月の階別清掃は、この年から続いています



リヤカーに乗り切れないほどのゴミの山

日本では

- ・竹下政権発足。
- ・天皇陛下、膵臓疾患で手術。
- ・国鉄が分割民営化、JRがスタート。
- ・朝日新聞社襲撃事件発生。
- ・利根川進教授にノーベル賞。

レコード大賞は

『愚か者』（近藤真彦）

新語・流行語大賞は

『マルサ』（伊丹十三/宮本信子）

『懲りない〇〇』（安部譲二）

『“国際” 国家』（中曽根康弘）

世界では

- ・米ソが中短距離核全廃で合意。
- ・ペルシャ湾緊張高まる。
- ・東ドイツ元首が西ドイツを初訪問。

昭和63年（1988年）

ファミリータウンでは

- ・ファミリー図書館開設（2月）
以降毎日曜日開館



- ・住まいのエチケット集発行（3月）
- ・陳情によりC棟前に信号機設置（5月）
- ・南越谷地区体育祭初の3位入賞（9月）



体育祭の入場行進
揃いのユニフォームになりました

日本では

- ・リクルート疑惑政界に拡大。
- ・天皇陛下の病状悪化。
- ・青函トンネル・瀬戸大橋開通。
- ・浦賀水道（東京湾）で潜水艦「なだしお」と釣り船衝突。

レコード大賞は

『パラダイス銀河』（光 GENJI）

新語・流行語大賞は

『ペレストロイカ』（ニコラエビッチ）

『今宵はここまでに』（若尾文子）

『一村一品/ヒューマンブランド』（平松守彦）

世界では

- ・ソウル五輪、史上最大規模で開催。
- ・アルメニア大地震発生。
- ・米大統領選でブッシュ氏当選。

平成元年（1989年）

ファミリータウンでは

- ・管理組合臨時総会
（理事の定数、任期の規約改正）（2月）
- ・赤いポスト「みんなの声」設置（6月）
- ・初の敬老会開催（9月）以降毎年開催
- ・南越谷地区体育祭5位（10月）



色々な貴重な意見が寄せられています
（赤いポスト）



毎年、参加した皆さんに喜んで戴いています

日本では

- ・昭和天皇崩御。
- ・年号が昭和から平成へ。
- ・昭和天皇大喪の礼。
- ・消費税（3%）導入。
- ・自民惨敗、社会躍進。
- ・美空ひばり死去。
- ・礼宮、川嶋紀子さまと婚約。

レコード大賞は

『淋しい熱帯魚』（WINK）

新語・流行語大賞は

『セクシャル・ハラスメント』（河本和子）

『オバタリアン』（土井たか子）

世界では

- ・ベルリンの壁崩壊。
- ・中国 天安門流血事件。
- ・サンフランシスコ大地震発生。
- ・イラン ホメイニ師死去。
- ・米ソ首脳会談、冷戦終結宣言。

平成2年（1990年）

ファミリータウンでは

- ・南越谷地区体育祭4位（9月）
- ・国勢調査への協力（10月）



毎年実施の防災訓練風景、日頃の訓練が大事です
（平成2年の広報誌から）

日本では

- ・湾岸危機で日本人も人質に。
- ・即位の礼。
- ・生体肝移植相次ぐ。
- ・地価高騰、全国に拡大。
- ・礼宮さま、川嶋紀子さまとご結婚、秋篠宮となる。

レコード大賞は

『恋歌綴り』（堀内孝雄）

『おどるポンポコリン』（B.B.クイーンズ）

新語・流行語大賞は

『ファジィ』（三上遵太郎）

『ちびまる子ちゃん（現象）』（トーマス・リード
記者）

世界では

- ・東西ドイツ統一。
- ・英、サッチャー首相辞任。
- ・イラク、クウェートに侵攻。
- ・南北朝鮮、初の首脳会談。
- ・ソ連初代大統領にゴルバチョフ氏就任。
- ・南米ペルーで世界初の日系大統領フジモリ氏誕生。

平成3年（1991年）

ファミリータウンでは

- ・管理組合臨時総会
（駐輪場増設、衛星放送設備の件）（2月）
- ・公民館出前行事（昔話など）実施（8月）
- ・南越谷地区体育祭3位（9月）
- ・管理組合臨時総会
（敷地変更に伴う議決・D棟ごみ置き場）（12月）



文化祭でのもちつき風景



文化祭での模擬店風景

（写真はいずれも、平成3年の広報誌から）

日本では

- ・雲仙普賢岳で大噴火、火砕流で死者37名。
- ・海部退陣、宮沢政権発足。
- ・バブル崩壊、景気に陰り。
- ・皇太子、立太子の礼。

レコード大賞は

『北の大地』（北島三郎）

『愛は勝つ』（KAN）

新語・流行語大賞は

『・・・じゃあ～りませんか』（チャーリー浜）

『火砕流』（花田簡輔ほか）

『若貴』（花田憲子）

世界では

- ・ソ連政変、共産党・連邦解体。
- ・湾岸戦争でイラクが大敗、米国主導で新秩序。
- ・南北朝鮮が国連加盟。
- ・フィリピン、ルソン島のピナツボ火山大噴火、死者300余名。

平成4年（1992年）

ファミリータウンでは

- ・建設委員会本格的スタート（5月）
- ・駐輪場運営委員会設立、活動開始（6月）
- ・自転車登録料徴収開始（6月）
- ・南越谷地区体育祭3位（9月）



駐輪場自転車登録風景



整然と並んで駐輪されている駐輪場

日本では

- ・佐川事件で政界に激震。
- ・PKO法案成立。
- ・自衛隊をカンボジアに派遣、PKO法初適用。
- ・天皇、史上初の中国訪問。
- ・暴力団対策法を施行。
- ・時速200kmの「のぞみ」発車。
- ・毛利衛さん、宇宙旅行。

レコード大賞は

- 『白い海峡』（大月みやこ）
- 『君がいるだけで』（米米CLUB）

新語・流行語大賞は

- 『きんさん・ぎんさん』（成田きん・蟹江ぎん）
- 『ほめ殺し』（小林泰一郎）
- 『冬彦さん』（佐野史郎/野際陽子）

世界では

- ・米大統領にクリントン氏当選。
- ・ソマリアへ多国籍軍派遣。
- ・スペインバルセロナで五輪開催。

平成5年（1993年）

ファミリータウンでは

- ・ A、C棟1回目の大規模修繕工事（2～7月）
- ・ 南越谷地区体育祭で初の準優勝（9月）

種目	ファミリータウン	南越谷2	ファミリー	南越谷3	若草	富士園	常山5	J 月	常山3	常山4	南越谷	新豊	豊戸西	元郷田	みどり会	西電	七左2
男子30分	3	4	6	4	1	7	5	3	0	3							
男子	1	1	1	1	3	1	6	1	4	6							
南越谷2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ファミリー	5	7	4	8	6	6	1	3	5	2							
南越谷3	1	1	1	1	1	1	1	1	3	9	1						
若草	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
富士園	2	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
常山5	1	1	2	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1
J 月	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
常山3	6	5	7	1	4	3	1	2	7	7							
常山4	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
南越谷	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
新豊	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
豊戸西	4	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
元郷田	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
みどり会	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
西電	7	6	5	5	7	5	7	5	7	5	2	1					
七左2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

得点掲示板（種目ごとに一喜一憂）



準優勝カップ、初めて手にしました

日本では

- ・ 細川連立政権が誕生。
- ・ ゼネコン汚職摘発拡大。
- ・ 皇太子殿下、小和田雅子さまとご成婚。
- ・ プロサッカーでJリーグスタート。
- ・ カンボジア PKO で初の犠牲者。
- ・ ロシア、エリツィン大統領初来日。

レコード大賞は

『無言坂』（香西かおり）

新語・流行語大賞は

『Jリーグ』（川淵三郎）

『サポーター』（設楽りさ子）

『規制緩和』（青木定雄）

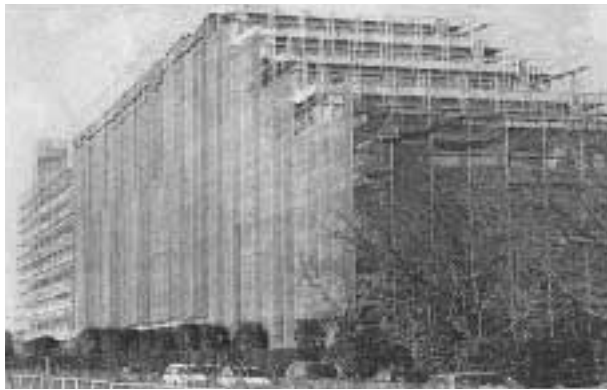
世界では

- ・ ロシア・エリツィン大統領が反対派を武力弾圧。
- ・ パレスチナ暫定自治宣言に調印。

平成6年（1994年）

ファミリータウンでは

- ・各棟エントランスに門松飾り（1月）
- ・B、D棟1回目の大規模修繕工事（1～7月）
- ・10周年記念祝賀会開催（1月）
- ・南越谷地区体育祭4位（9月）
- ・いちょうの広場イルミネーション開始（12月）



大規模工事風景（シートが鬱陶しいけど我慢です）



10周年を伝える広報誌



イチョウの木にイルミネーションが灯りました

日本では

- ・自社さで村山政権誕生。
- ・名古屋空港で中華航空機事故。
- ・大江健三郎氏にノーベル文学賞。
- ・消費税5%へ。
- ・平成の米騒動。

レコード大賞は

『innocent world』（Mr.Children）

新語・流行語大賞は

『すったもんだがありました』（宮沢りえ）

『イチロー（効果）』（鈴木一朗）

『同情するならカネをくれ』（安達祐実）

世界では

- ・北朝鮮の金日成主席死去。
- ・南アフリカ選挙でマンデラ大統領を選出。

平成7年（1995年）

ファミリータウンでは

- ・新成人、新生児へのお祝い実施（1月）以降毎年実施
- ・自衛団設立準備会（2月）
- ・夏祭りではタウンのシンボルマークをデザインした揃いの浴衣作製（8月）
- ・南越谷地区体育祭3位（9月）
- ・集会室にスロープ設置、敬老会に合わせ開通式挙行（9月）
- ・水道管更正工事
- ・屋上、廊下側溝防水工事
- ・廊下の床張替工事
- ・避難ハッチ改修工事
- ・郵便受け取替工事
- ・エレベーター耐震センサー設備
- ・一斉放送設備
- ・風呂場配水管工事



揃いの浴衣で勢ぞろい



スロープ開通式と現在の姿

日本では

- ・阪神淡路大震災で5,500余名の死者。
- ・地下鉄サリン事件、オウム真理教の犯行。
- ・オウム真理教教祖、麻原彰晃逮捕。
- ・野茂、大リーグで活躍。

この年のレコード大賞は

『Overnight Sensation
～時代はあなたに委ねてる～』（trf）

世相を現す漢字一文字は『震』

新語・流行語大賞は

『無党派』（青島幸男）

『NOMO』（野茂英雄）

『頑張ろう KOBE』（仰木彬）

世界では

- ・ロシア、チェチェンを武力制圧。
- ・韓国の元・前大統領逮捕。
- ・韓国ソウルで百貨店崩落。



平成8年（1996年）

ファミリータウンでは

- ・管理組合で1億円の借り入れ（2月）
- ・環境美化協力会発足（4月）
- ・花植え年2回実施（6、11月）
以降毎年同じ時期に実施
- ・自衛団発足（6月）
- ・久伊豆神社神官によるタウン内厄払い（7月）
- ・南越谷地区体育祭初優勝（9月）



優勝トロフィーの重さは、さすがに違います



優勝を密かに心に秘めての入場行進です

日本では

- ・厚生省汚職で前次官ら逮捕。
- ・新制度下（小選挙区）初の総選挙実施。
- ・薬害エイズ官学トップ逮捕。
- ・O157食中毒で死亡者。
- ・村山内閣総辞職。

レコード大賞は

『Don't wanna cry』（安室奈美恵）

世相を現す漢字一文字は『食』

新語・流行語大賞は

『自分で自分をほめたい』（有森裕子）

『友愛/排除の論理』（鳩山由紀夫）

『メークドラマ』（長嶋茂雄）

世界では

- ・アトランタで五輪100年
- ・ペルーの首都リマで日本大使館を占拠。
- ・クリントン・エリツィン大統領再選。
- ・イギリスで狂牛病問題。

平成9年（1997年）

ファミリータウンでは

- ・自治会を中心に福祉部会立ち上げ（6月）
- ・南越谷地区体育祭2度目の準優勝（9月）
- ・ペット飼育に関するアンケート実施（10月）



文化祭では、茶席も設けました。一服いかがが・・・



文化祭でのフラワーアレンジメント教室



文化祭での ふぁみりー寄席

ファミリータウンが育てた真打 三遊亭春馬師匠の熱演

日本では

- ・拓殖銀行、山一証券破綻。
- ・サッカーW杯へ初出場決まる。
- ・臓器移植法が成立。
- ・中3男子、児童殺傷で逮捕。

レコード大賞は

『CAN YOU CEREBRATE?』（安室奈美恵）

世相を現す漢字一文字は『倒』

新語・流行語大賞は

『失樂園』（渡辺淳一・黒木瞳）

世界では

- ・ペルー大使館公邸事件、武力で解決。
- ・香港返還。
- ・ダイアナ元妃、事故死。国民葬。
- ・北朝鮮で金正日氏が総書記就任。

平成10年（1998年）

ファミリータウンでは

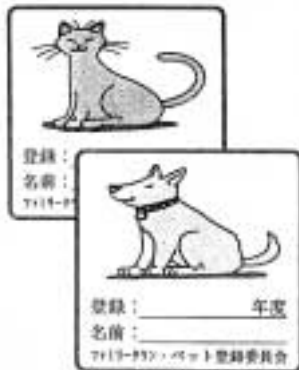
- ・南越谷地区体育祭で2年連続準優勝（9月）
- ・外部鉄骨階段塗装工事实施
- ・ペット登録委員会正式発足（12月）



盆踊りの櫓組み立て風景



昼間の苦勞のお陰で、楽しく踊れます



ペット登録シール（玄関に明示する決まりです）

日本では

- ・戦後最悪の不況、過去最大の景気対策。
- ・和歌山の毒物カレー事件で林真須美容疑者逮捕。
- ・橋本首相退陣、小渕政権誕生。
- ・長銀、日債銀が破綻、国有化。
- ・長野冬季五輪開催、日本選手金メダルラッシュ。
- ・サッカーW杯フランス大会に初出場し、全敗。

レコード大賞は

『wanna Be A Dreammaker』（globe）

世相を現す漢字一文字は『毒』

新語・流行語大賞は

『ハマの大魔神』（佐々木主浩）

『だっちゅーの』（パレツ）

世界では

- ・インドとパキスタンが核実験、日米欧が制裁。
- ・米クリントン大統領不倫もみ消し疑惑で弾劾追訴可決。
- ・インドネシアで大暴動、スハルト大統領退陣。
- ・大リーグで37年ぶりに本塁打記録。

平成11年（1999年）

ファミリータウンでは

- ・福祉協力会（ふれあいの会）発足（4月）
- ・南越谷地区体育祭で3年連続準優勝（9月）



防災訓練のようす

日本では

- ・東海村で国内初の臨界事故、住民非難。
- ・臓器移植法による初の脳死移植。
- ・要介護認定が始まり、介護保険が実質スタート。
- ・国旗・国歌法成立。

レコード大賞は

『Winter, Again』（GLAY）

世相を現す漢字一文字は『末』

新語・流行語大賞は

『ブッチホン』（小渕恵三）

『リベンジ』（松坂大輔）

『雑草魂』（上原浩治）

世界では

- ・コソボ紛争でNATOがユーゴ空爆。
- ・欧州単一通貨ユーロが誕生。
- ・コンピューター2000年問題で対応に躍起。
- ・五輪誘致スキャンダルでIOC委員追放。

平成12年（2000年）

ファミリータウンでは

- ・南越谷地区体育祭で4年ぶり2度目の優勝
(9月)



2度目の優勝トロフィー、表彰式にも貫禄が・・・



二人三脚競走リレーは安心して見ていられます



百足競走リレー、五人の息が肝腎です

日本では

- ・17歳の犯罪相次ぐ、少年法改正。
- ・三宅島噴火、鳥取西部地震、列島大揺れ。
- ・小渕首相が緊急入院、死去。
- ・シドニー五輪で高橋尚子が女子マラソンで『金』
- ・雪印食中毒、各地で異物混入。
- ・新潟少女監禁事件、県警本部長ら辞任。
- ・iモード大ヒット、BSデジタル放送が開始。

レコード大賞は

『TSUNAMI』（サザンオールスターズ）

世相を現す漢字一文字は『金』

新語・流行語大賞は

『IT革命』（木下斉）

『おっはー』（香取慎吾）

『最高で金 最低でも金』（田村亮子）

世界では

- ・初の南北朝鮮首脳会談、金大中大統領にノーベル平和賞。
- ・大混乱の米大統領選、ブッシュ氏が勝利。
- ・ロシア大統領にプーチン氏。
- ・シドニー五輪、史上最多の200カ国・地域が参加。
- ・台湾に陳水返総統、国民党支配に幕。

ファミリータウンでは

- ・バルコニー、共用廊下手摺の発錆状況調査（7月）
- ・南越谷地区体育祭で2年連続優勝 V2（9月）
- ・2度目の大規模修繕工事の計画・業者選定（11月）
- ・文化祭で『21世紀の地域社会を考える』フォーラム開催（11月）



子供のはっぴも揃えました



こんな風景をいつまでも伝えて行きたいですね



子供も花植えに協力、これがファミリーです

日本では

- ・小泉内閣発足。
- ・国内初の狂牛病の牛を確認。
- ・大阪池田小児童殺傷事件発生、児童8人が死亡。
- ・ハワイ沖でえひめ丸が米原潜と衝突事故、高校生が犠牲。
- ・啓宮愛子さま誕生。
- ・イチロー、大リーグで大活躍。

レコード大賞は

『Dearest』（浜崎あゆみ）

世相を現す漢字一文字は『戦』

新語・流行語大賞は

『米百俵/聖域なき改革/骨太の方針』

（小泉純一郎）

世界では

- ・米中枢同時テロ、WTCツインビル崩壊。
- ・米アフガン報復攻撃、タリバン崩壊。
- ・米で炭そ菌テロ。

平成14年（2002年）

ファミリータウンでは

- ・A、C棟で2度目の大規模修繕工事（1～7月）
- ・20周年記念準備委員会発足（4月）
- ・100Mのブロードバンド開通（4月）
- ・20周年記念準備委員会発足（4月）
- ・デジタル放送対応受信アンテナ工事（1～7月）
- ・南越谷地区体育祭4位（9月）



文化祭でのインターネットカフェ風景



皆で公園清掃、アツと言う間にきれいになります



アルミ缶つぶしは意外と重労働です

日本では

- ・日朝首脳会談、拉致被害者5人帰国。
- ・日韓共催サッカーW杯開催。
- ・ノーベル賞ダブル受賞、田中さんと小柴さん。
- ・疑惑絡みで田中真紀子氏ら4議員辞職。
- ・鈴木宗男議員逮捕。
- ・住民基本台帳ネットワーク稼動。

レコード大賞は

『Voyage』（浜崎あゆみ）

世相を現す漢字一文字は『帰』

新語・流行語大賞は

『タマちゃん』（佐々木裕司&黒住佑子）

『W杯（中津江村）』（坂本休）

世界では

- ・イラクの大量破壊兵器疑惑で国連査察再開。
- ・米が北朝鮮、イラク、イランを『悪の枢軸』と非難。
- ・バリ島で爆弾テロ、邦人ら約190人死亡。
- ・アフガニスタンでカルザイ大統領就任、新政権発足。

平成15年（2003年）

ファミリータウンでは

- ・ B、D 棟で2度目の大規模修繕工事（1～7月）
- ・ 20周年記念実行委員会発足（4月）
- ・ 集会室内部改造（プロジェクター、スクリーン常備）（7月）
- ・ 南越谷地区体育祭4位（9月）
- ・ 20周年記念祝賀会、近隣諸氏を招待し盛大に開催（11月1日）



テニスコートで開催した記念祝賀会



ファミリータウンは桜の名所

日本では

- ・ 横綱貴乃花引退、朝青龍が横綱昇進。
- ・ ハウステンボスが会社更生法申請。
- ・ 三浦和義氏の無罪確定。
- ・ 松井秀喜、満塁ホームランで米大リーグデビュー。
- ・ 荷物爆発で毎日新聞記者拘束。
- ・ 謎の白装束集団『パナウェーブ』各地に出没。
- ・ 北島、平泳ぎにおいて世界新で2冠。
- ・ 火星が地球に大接近。
- ・ 阪神、18年ぶりにリーグ優勝。

レコード大賞は

『No way to say』（浜崎あゆみ）

世相を現す漢字一文字は『虎』

新語・流行語大賞は

『毒まんじゅう』（野中広務）

『なんでだろう～』（テツ and トモ）

『マニユフェスト』（北川正恭）

世界では

- ・ スペースシャトル空中分解、乗員全員死亡。
- ・ イラク戦争始まる。
- ・ シュワルツェネッガー氏州知事に就任。
- ・ フセイン元イラク大統領の身柄を拘束。
- ・ イラク北部で邦人外交官2人襲撃され死亡。

第4章 将来ビジョン策定

担当：越谷 清一

(他、将来ビジョン策定部門)

ファミリータウンの将来ビジョン策定

20周年記念実行委員会、将来ビジョン策定部門では20周年の節目を迎えたファミリータウンの現状を再認識し、これからの10年先を見据えてより住み良いタウンにするため、居住者の皆様の意識を「将来ビジョン」として反映させることを目的にアンケート調査をおこないました。

「将来ビジョン」は、単なる非現実的で空虚な言葉の羅列になることを避け、私たちのファミリータウンの生活において、より現実的で具体的、そして前向きなものとすることにしました。

そのために、まず自治会、管理組合をはじめ、現在ファミリータウンで活動している代表的な組織に対して、「問題点・課題と将来のあり方」を事前に検討して頂いたものを居住者アンケートで提示いたしました。

そして、アンケート・座談会などを通して住民の皆様に頂いた、色々なご意見、ご提案を基に「問題点・課題と将来のあり方」をさらに吟味、検討することによって「ファミリータウンの将来ビジョン」としてまとめ、章末に掲載いたしました。

皆様にとって、“将来のあり方”に何らかの参考になれば幸いと、願っております。

掲載内容

- ◇ファミリータウンの将来についての居住者アンケート 回答用紙
- ◇居住者アンケート集計結果：設問1、設問2、設問3
- ◇同上：設問3「満足できないに回答。満足できるものにするための考え。」 【解説&コメント】
- ◇同上：設問4「今後の問題（関心度）」 【解説&コメント】
- ◇同上：設問4「今後の問題に対する解決策・対応策などの意見」
- ◇同上：設問5「ファミリータウンをよくするための意見」

◆ファミリータウンの将来ビジョン

〔各組織の問題点・課題と将来のあり方〕

ファミリータウンの将来についての居住者アンケート 回答用紙

設問1 お宅の世帯主の現在の年齢層について(該当するものに○を付けてください。)

ア. 40歳未満	イ. 40歳代	ウ. 50歳代	エ. 60歳代	オ. 70歳以上
----------	---------	---------	---------	----------

設問2 各組織の活動について(該当するものに○を付けてください。)

- ① 自治会
- ② 管理組合
- ③ 自衛団
- ④ 駐輪場運営委員会
- ⑤ 福祉協力会
- ⑥ ペット登録委員会
- ⑦ ファミリー図書
- ⑧ シルバークラブ
- ⑨ 子ども会・育成会

ア. よく知っている	イ. 少し知っている	ウ. ほとんど知らない
ア. よく知っている	イ. 少し知っている	ウ. ほとんど知らない
ア. よく知っている	イ. 少し知っている	ウ. ほとんど知らない
ア. よく知っている	イ. 少し知っている	ウ. ほとんど知らない
ア. よく知っている	イ. 少し知っている	ウ. ほとんど知らない
ア. よく知っている	イ. 少し知っている	ウ. ほとんど知らない
ア. よく知っている	イ. 少し知っている	ウ. ほとんど知らない
ア. よく知っている	イ. 少し知っている	ウ. ほとんど知らない
ア. よく知っている	イ. 少し知っている	ウ. ほとんど知らない

設問3 各組織が提示している「問題点・課題と将来のあり方」について(該当するものに○を付けてください。)

- ① 自治会
- ② 管理組合
- ③ 自衛団
- ④ 駐輪場運営委員会
- ⑤ 福祉協力会
- ⑥ ペット登録委員会
- ⑦ ファミリー図書
- ⑧ シルバークラブ
- ⑨ 子ども会・育成会

ア. 十分満足できる	イ. 少し満足できる	ウ. 満足できない	エ. わからない
ア. 十分満足できる	イ. 少し満足できる	ウ. 満足できない	エ. わからない
ア. 十分満足できる	イ. 少し満足できる	ウ. 満足できない	エ. わからない
ア. 十分満足できる	イ. 少し満足できる	ウ. 満足できない	エ. わからない
ア. 十分満足できる	イ. 少し満足できる	ウ. 満足できない	エ. わからない
ア. 十分満足できる	イ. 少し満足できる	ウ. 満足できない	エ. わからない
ア. 十分満足できる	イ. 少し満足できる	ウ. 満足できない	エ. わからない
ア. 十分満足できる	イ. 少し満足できる	ウ. 満足できない	エ. わからない
ア. 十分満足できる	イ. 少し満足できる	ウ. 満足できない	エ. わからない
ア. 十分満足できる	イ. 少し満足できる	ウ. 満足できない	エ. わからない

※「満足できない」に回答された方は、満足できるものにするための考えをお書きください。

設問4 今後の問題としてあなたが意識していることについて(5つを限度に該当するものに○を付けてください。)

ア. 痴漢、ピッキングなどの防犯	イ. 自転車・バイクの盗難、いたずらの防止
ウ. 近隣騒音やゴミの出し方などの居住者マナー	エ. ペット飼育者のマナー
オ. 野良猫の増加	カ. 駐車場(居住者用、来客者用)の不足
キ. 不当駐車の横行	ク. 建物、設備の老朽化
ケ. 地震などの大災害の発生	コ. 高齢者の独り住まいでの不安
サ. 高齢者が集まれる環境づくり	シ. 少子化による問題
ス. その他 (具体的に: _____)	

※ 選んだ中で考えられる解決策や対応策があれば、お書きください。

設問5 ファミリータウンをよくするためのご意見があれば、お書きください。(裏面も使用してください。)

設問6 あなた(ご回答者)の性別とお住まいの棟について(該当するものに○を付けてください。)

(性別) ア. 男	イ. 女	(お住まいの棟) ア. A棟	イ. B棟	ウ. C棟	エ. D棟
-----------	------	----------------	-------	-------	-------

ありがとうございました。回答用紙は、10月14日(火)までに各棟エントランスホールの回収箱に投函してください。

ファミリータウンの将来についての居住者アンケート 集計結果

平成15年 12月 7日

20周年記念実行委員会

将来ビジョン策定部門

◆ アンケート回収率： 合計 217 枚 (回収率 32%)

設問1. 世帯主の年齢層

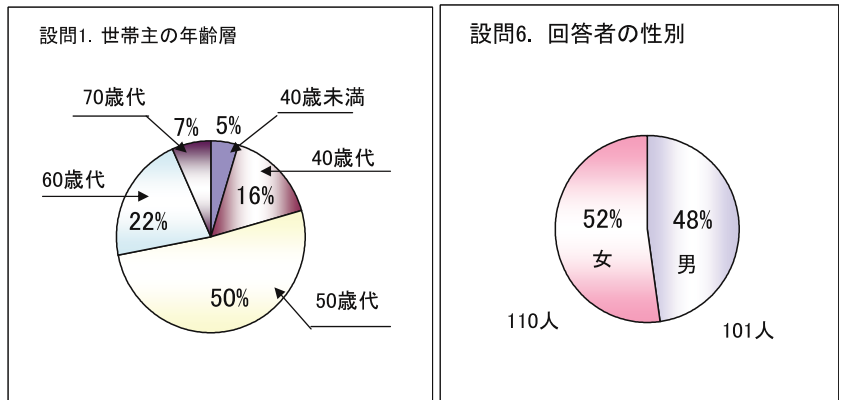
(数字は回答件数)

棟	NO.	設問6		設問1				
		性別		世帯主の年齢層				
		ア	イ	ア	イ	ウ	エ	オ
		男	女	40歳未満	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
全体の計		101	110	10	34	109	46	14
A棟の計		17	23	2	8	19	7	3
B棟の計		24	20	2	6	23	11	3
C棟の計		23	35	1	6	37	14	3
D棟の計		37	32	5	14	30	14	5

注) 回答中、男女性別不明、世帯主の年齢層に

記入のないものあり、合計は一致しません。

設問 6. 回答者の性別 (整理の都合上前にもってきました)

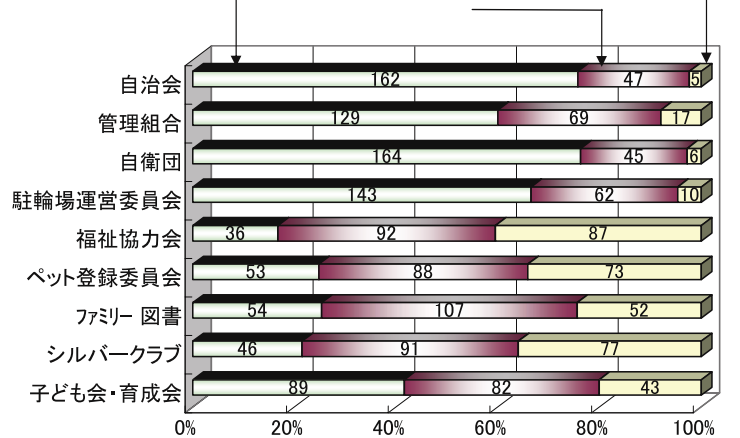


設問 2. 現組織の認知度

(数字は回答件数)

設問 2	ア	イ	ウ
自治会	162	47	5
管理組合	129	69	17
自衛団	164	45	6
駐輪場運営委員会	143	62	10
福祉協力会	36	92	87
ペット登録委員会	53	88	73
ファミリー 図書	54	107	52
シルバークラブ	46	91	77
子ども会・育成会	89	82	43

各組織の認知度 (ア)よく知っている (イ)少し知っている (ウ)ほとんど知らない

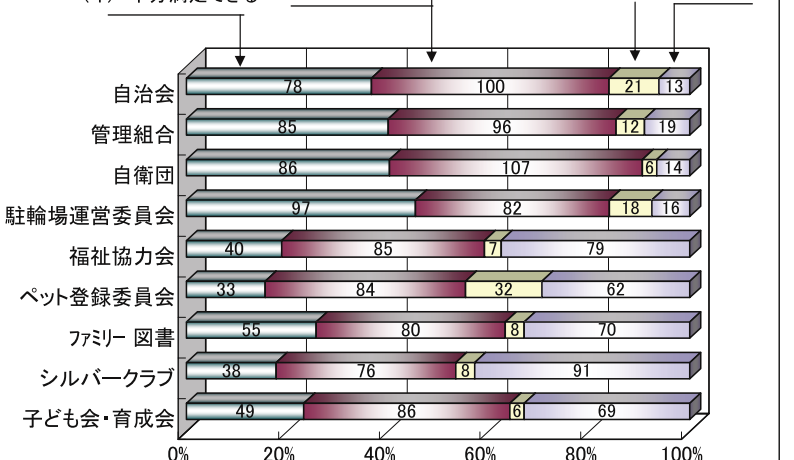


設問 3. 各組織の「問題点・課題と将来のあり方」に対する満足度 (数字は回答件数)

設問 3	イ	ロ	ハ	ニ
自治会	78	100	21	13
管理組合	85	96	12	19
自衛団	86	107	6	14
駐輪場運営委員会	97	82	18	16
福祉協力会	40	85	7	79
ペット登録委員会	33	84	32	62
ファミリー 図書	55	80	8	70
シルバークラブ	38	76	8	91
子ども会・育成会	49	86	6	69

「問題点・課題と将来のあり方」に対する満足度

(イ) 十分満足できる (ロ) 少し満足できる (ハ) 満足できない (ニ) わからない



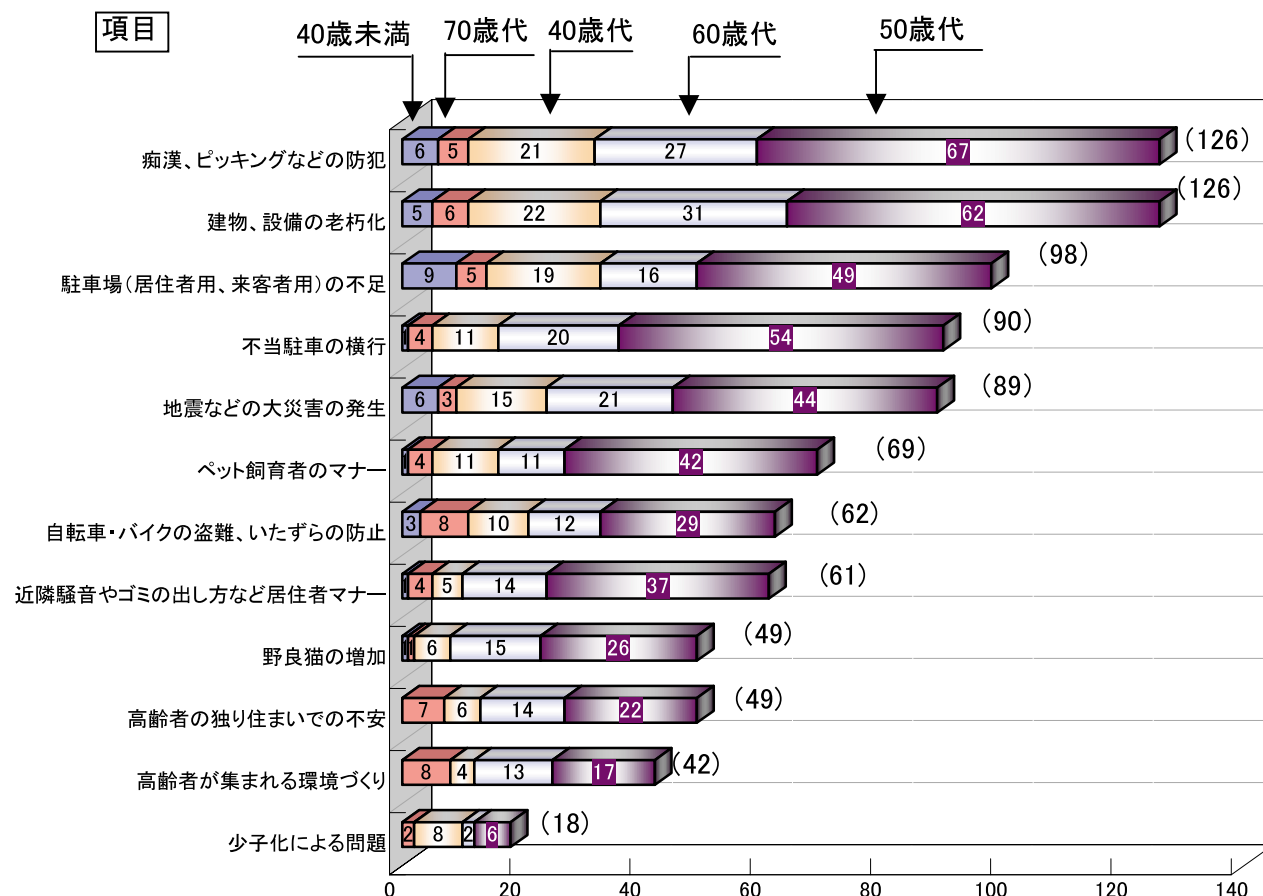
設問3「満足できない」に回答。満足できるものにするための考え

該当組織	内 容	件数	該当組織	内 容	件数
① 自治会	行事が多すぎる	7	⑤ 福祉協力会	半期又は年次の活動報告の公表を	1
	2年任期反対	4		人柄の良い人になって欲しい。	1
	募金、寄付のあり方	3		件数 計	2
	役員の負担が大きい	2	⑥ ペット委員会	飼い主のマナーが悪い(エレベータの中など)	6
	住民のモラル向上を重点において活動	1		ペット規制の厳守。守らない人の公表	3
	不明瞭な点が多い	1		大形犬のマナー悪い。ペット飼育反対	2
	会費有料の見なおし	1		躰は飼い主の義務、ペット躰教室不要	2
	住民の意見を聞いていない	1		ペットの名簿の把握	2
	自衛団とのダブル任期は止めて欲しい	1		飼う人も、飼わない人も情報意見の開示を	2
	自治会の10年後の活動内容の検討	1		半期又は年次の活動報告の公表を	1
	イベントの隔年開催など選択と集中	1		ペット飼育ルールの常時掲示	1
	無駄を減らす	1		ペット飼育禁止。Or以降禁止	1
	イベントの簡素化	1		ペットのエレベータ使用禁止	1
	一部の人のためのイベントのよう	1	件数 計	21	
	件数 計	26	⑦ ファミリー図書	移動図書館など活用、ファミタン独自では不要	3
② 管理組合	組織運営が特定個人に頼りすぎ	2		ファミリタウンの初期には必要であったが、今は不要では？	2
	住民のモラル向上を重点に	1		大人も使えるようにする。	1
	災害時の対策検討	1		本だけではなくビデオテープなども対象に	1
	管理組合(理事会)の結論を時々全戸の賛否を問	1		利用人数の開示	1
	管理組合の業者選定に関する規約づくり	1		独居老人への本の読み聞かせ	1
	駐車場は外部に(自己責任)で借りる。路上の駐車スペースを元に戻す。	1	件数 計	9	
	管理人の業務を明確に	1	⑧ シルバークラブ	シルバー該当者の原則会員加入	1
	工事選定業者以外も価格公表を	1		全員参加で、森林浴を兼ねた森林保護など企画を	1
	無駄を減らす	1		同年代、その年代にある人が興味を持って参加する。	1
	施策に対する全住民の賛否確認を	1		魅力ある活動を、自治会と一体で検討	1
件数 計	11	件数 計		4	
③ 自衛団	住居内の地震対策に関し検討していない。転倒防止策等	2	⑨ 子ども会・育成会	解決策が具体的でない。活動見なおしを	2
	無駄を減らす	1		資源回収だけではなく毎月2度程度周囲の掃除はいかがか。	1
	組織運営が特定個人に頼りすぎ	1		資源回収作業を子ども会から自治会の運営へ	1
	自治会役員とのダブル任期反対	1		資源回収に出しても、普段のあいさつもされない	1
	件数 計	5		資源回収は自治会全体で取組むべき	1
件数 計	5	件数 計		6	
④ 駐輪場運営委員会	子ども用は半額	2	【解説&コメント】	・誹謗、中傷に近いものは表現を変えたり一部削除している。	
	倉庫に自転車を入れるのは盗難防止にもなりいいのではないか	2		・若干ニュアンスが違っても同様な主旨のものはまとめた。	
	駐輪ルールの徹底	1		・設問の欄と回答が必ずしも合致していない場合もあるが、一応記入している欄を尊重している。	
	駐輪場が一杯で止めにくい改善を	1		・アンケート回収率が32%と低いのが残念である。	
	駐輪場の自転車の置く場所を、番号などの記号を使い、分かる様にして固定にしてもらいたい。	1			
	自転車未登録で倉庫や階段角に止めている者を取り締まるべき	1			
	駐輪代が高い	1			
	登録料を取る必要はない	1			
	自治会の中でやれないか	1			
	組織運営を特定個人に依存している	1			
件数 計	12				

設問4. 今後の問題(関心度)

集計結果 (上から回答件数の多い項目順。グラフ中の数字は回答件数()内は合計件数)

(世帯主の年代)



	少子化による問題	高齢者が集まれる環境づくり	高齢者の独り住まいでの不安	野良猫の増加	近隣騒音やゴミの出し方	自転車・バイクの盗難、いたずら	ペット飼育者のマナー	地震などの大災害の発生	不当駐車 of 横行	駐車場(居住者用、来客)	建物、設備の老朽化	痴漢、ピッキングなどの防犯
□ 50歳代	6	17	22	26	37	29	42	44	54	49	62	67
□ 60歳代	2	13	14	15	14	12	11	21	20	16	31	27
□ 40歳代	8	4	6	6	5	10	11	15	11	19	22	21
■ 70歳代	2	8	7	1	4	8	4	3	4	5	6	5
□ 40歳未満	0	0	0	1	1	3	1	6	1	9	5	6

【解説&コメント】

- ・設問4の集計結果は「今後の問題(関心度)」として選択された件数の多い順に上から並べているが、5項目まで選択可としているので、若干の順位の違いは見られるが、年代別の集計でも、それほど大きな差は見られない。
- ・高齢予備軍と言われる50歳代が一番多いにもかかわらず、高齢者に関する項目への関心度があまり多くないことがかえって不思議な気がした。まだ、ほとんど実感としてわいてこないということか？
- ・解決策、対応策などの意見では、駐車場に関して、不当駐車問題も含めると30件近くを占め、問題の大きさを示している。
- ・痴漢、ピッキングなどの防犯、自転車、バイクの盗難などに関しては、効果的・有効的な防犯カメラの設置の声が多かった。
- ・建物、設備の老朽化、ならびに災害時対策に関しては関心度が多い割には解決策等意見はすくない。専門性が高く、外部機関などのアドバイスも必要と思われる。
- ・ペット飼育者のマナー、近隣騒音など住民マナーに関わる問題も関心度大きい。

設問4. 今後の問題に対する解決策・対応策などの意見（意見未記入があるので集計件数とは一致しません。）

今後の問題	解決策・対応策などの意見	件数
ア. 痴漢、ピッキングなどの防犯	・ 防犯カメラの設置	6
	・ 周囲がオープン過ぎる、ガードをきつくしてはどうか	1
	・ 照明増設	2
	・ 見知らぬ人に居住者が気を付ける	1
	・ 怪しい訪問や電話はHPで住民に情報を伝える	1
	・ 防犯ニュースのサイクルを短く	1
	・ 結果のみで無く予防策の広報	1
	・ エレベータを窓付きにする	1
	・ 防犯意識の高揚	1
	・ 管理人の巡回増加	1
	・ 警備会社に巡回依頼	1
		件数
イ. 自転車・バイクの盗難、いたずらの防止	・ 防犯カメラを取りつける	2
	・ 駐輪場の増設	1
	・ 夏・冬夜のパトロールは甘すぎる	1
	・ 常時(夜間)パトロール	1
	・ 防犯ニュースのサイクルを短く	1
	・ 結果のみで無く予防策の広報	1
	・ 照明が暗すぎる	1
		件数
ウ. 近隣騒音やゴミの出し方など 居住者マナー	・ 上階の子どもの出す振動騒音、夕方以降の親の注意を喚起	1
	・ 騒音対策委員会を作りうるさい家を注意して回り記録に残す	1
	・ テニスコートでの声がうるさい	1
	・ アルミ缶は指定の場所へ出すことで、ゴミあさりをなくす	1
	・ 上階からの落下物に迷惑(洗濯バサミ、布団、タバコ等)	1
	・ 上階での布団はたき迷惑(髪の毛、埃落ちてくる)	1
	・ ゴミ集積場のシャッターは日曜に開ける	1
	・ ごみあさりの人間がいて怖い	1
		件数
エ. ペット飼育者のマナー	・ ペット飼育反対	1
	・ 共用廊下に犬の毛が落ちてくる。飼育者が掃除を	1
	・ ペットニュースを発行	1
	・ マナー悪い場合何らかの処分を	1
	・ マナー悪い飼育者はペット飼育禁止	1
	・ あきらかに飼い猫が放し飼いでいる事がある	1
		件数
オ. 野良猫の増加	・ 市に連絡して処分してもらう	1
	・ 野良猫に餌をやる人間は無責任だ	2
	・ 餌をやる人の監視	1
		件数

今後の問題	解決策・対応策などの意見	件数
カ. 駐車場(居住者用、来客者用)の不足	・ 駐車場増設 (2)	10
	管理棟高層化階層駐車場を (1)	
	テニスコートに立体駐車場 (2)	
	現駐車場の下に機械式駐車場を (1)	
	広場に立体駐車場を (1)	
	マンション立て替え駐車スペース確保 (1)	
	テニスコートを検討 (1)	
	2階建て駐車機の導入 (1)	
	・ 来客用はコインパーキングに	1
	・ 駐車場増設で樹木を減らすことは反対	2
	・ 路上駐車場廃止	1
	・ 駐車場外部に借り上げ	2
	件 数	16
	キ. 不当駐車の横行	・ 厳重に処罰(取締り強化)(名前公表)
・ 不当駐車はレッカー移動(費用本人負担)		2
・ 花壇、柵などで対応		1
・ 夏冬夜間パトロールは甘過ぎ		1
・ 常時(夜間)パトロール		1
・ 自治会で日常の見張りを		1
・ 路上に明記とパイロン活用		1
・ 出羽掘りを通行止めにし芝の歩道に		1
・ D棟ベランダ側多い		1
件 数		13
ク. 建物、設備の老朽化	・ 管理費増額(修繕積みたて金を厚く)	1
	・ 15年を限度とした対策	1
	・ 定期補修の予算化、建替え時の予算と対策検討	1
	・ 費用の見なおし検討	1
	・ 棟と棟との間に新棟を建てる	1
	件 数	5
ケ. 地震などの大災害の発生	・ 放送設備の充実	2
	・ 大震災時、勤務地と家族との通信手段及びブロードバンドの確保の方法検討	1
	・ 地震発生時の対応策の検討	1
	・ 地震保険、住民をまとめて加入などで安くならないか?	1
	件 数	5
	コ. 高齢者の独り住まいでの不安	・ 高齢者への安否確認
・ 自治会行事を減らす方向検討		1
・ 回覧等配布時に安否確認、コミュニケーション深める		1
・ 福祉協力会員による定期的な巡回訪問		1
件 数		4

今後の問題	解決策・対応策などの意見	件数
サ. 高齢者が集まれる環境づくり	・ 散歩の途中で腰を掛けられるベンチ設置	1
	・ テニスコートをゲートボール場または緑地に	1
	・ 高齢者が集まれるサロンを育てる	1
	・ いつでもどこでも会話ができる場所をつくる	1
	件数	4
シ. 少子化による問題	・ 資源回収の労働体験も大切、無くするのではなく住民皆で協力を	1
	・ 高齢化と関連させ自治会で検討	1
	・ 少子化に合わせた、活動内容の見直し、および組織の改編。	1
	・ マンションの建て替えによる新住民の誘致	
	件数	3
ス. その他	・ 北側エアコンスペースに窓用でないエアコンを設置可能に	1
	・ 集会室の改修・拡張による「集合の場」の提供。	1
	・ ペット飼育に反対	1
	・ 防犯カメラを集会室の上に設置する	1
	・ 春先など虫が多い	1
	・ 20周年行事に対する批判	1
	件数	6

【座談会での意見交換】

ア. ・ファミリータウンではピッキングの報告はない。盗難事件は1件(専用庭より)

・あたかも、管理組合認知のような嘘をいい、水廻りを調べる業者あり、注意

イ. ・二重鍵の施錠をすすめる。またバイクは29台まとめて置くことも検討必要か。

・防犯カメラは犯罪の抑止効果となっている。モニター場所を検討し有効活用を望む。

ウ. ・ゴミ置きのドアを常時閉とすると、鍵を何時開けるか問題になる。

・アルミ缶は指定の場所へ出し、ゴミ置きに無ければゴミあさりもなくなるのでは。

エ. ・犬のしつけ教室を一度実施。猫、小動物と進める予定。

カ. ・現在不足分は賃貸者の希望者も入れると200台位か？

・地下に機械式駐車場を作る予定のマンションもある。(機械式は維持費が大)

・外部へ土地所有の場合は、管理組合の法人化必要。

ク. ・建物、設備の老朽化(将来20年)に対し建物保全センターと診断、対策検討の契約予定

ケ. ・全体放送、特にA棟が聞こえない。

設問 5 ファミリータウンをよくするためのご意見

NO.	内 容
1	ほんの少しのあいさつ運動
2	あいさつ運動は子育て中の自分達に心強い、防犯上もいい事
3	あいさつ実行のテーマ決め、ポスター等で周知。「明るいタウンづくり」推進
4	あいさつ運動は良い。フリーマーケットなどあってもいいのでは。駐輪場登録料はあっても良い。
5	モラルの向上
6	一人一人がマナーを守る。
7	管理棟高層化1F駐輪2F管理3～6F階層駐車
8	エレベータ窓付き、駐輪場、エントランスTVカメラ付き
9	いまのままで十分
10	オリジナリティーある集団居住空間の創出
11	役員任期制限。管理費値下げ。駐輪場登録料の値下げ
12	人心一新を図るべき
13	自治会・管理組合の役員になりやすい環境づくり(マナー違反者には強硬手段もやむを得ない)
14	組織づくりが、少し管理体制になっていて、住みづらいつと感じる事が多くなってきている。
15	高齢家庭も増えているので持ち回り役員も機能分担、役割限定なども考慮する時期が来ている
16	近隣医院評価の公開
17	各組織に感謝今後100%協力できるか不安
18	マイク放送の完備
19	行事の際、役員以外の協力がもっとあるべきでは
20	住民全員で考えるべき。横断的組織で集中的に検討すべき
21	各組織を人任せにせず皆で考え協力し合う
22	IP電話の導入
23	マンションの全域をカバーできるよう防犯カメラを
24	市の緑化／たばこポイ捨て禁止、ファミタを環境モデル地区の範すべく運動する
25	イベントの簡素化
26	夏祭りも文化祭も連日ではなく、一日では何故いけないのか？
27	時代とともに諸活動を見直すべき。
28	(例)文化祭の餅つきをやめる。子供への文化継承であれば、子供会の活動に移行してもいいのでは。
29	20年が経ち生活習慣など変化に合わせた行事のあり方
30	アンケートで民意を吸い上げるのは賛成。夏祭りなどのイベントも民意を聞くべき
31	20年来築いてきた人間関係の継続、持続が最優先。
32	普段から共通認識や意見交換をよくする
33	タウン内緑地減反対、駐車場は外部で解決する。
34	必要な事はやる待つときは待つ計画性
35	自治会費を徴収しているのに、夏祭りで強制的に寄附を募るのはおかしい。自治会費で賄える祭りにすべき
36	ペット登録時に躰教室の義務化
37	敷地と外界との境界区別があいまい(オープン過ぎ)不審者の侵入が容易。セキュリティについて理念確立を要望。
38	満足な点、不満足な点を多く聞き出し、話し合い必要。個人的にはファミリータウンは住み良い所と気に入っている。
39	世代間の交流を、積極的に増やすと良い。子ども会と敬老会の交流機会を増やし、老人の孤立化を防ぐ。
40	20年経って新たな負荷価値はいらない。新築、増設より補修・修繕に管理費を使用を
41	ベランダに水栓ができないか？ 台所換気扇の交換の斡旋希望。ベランダの天井に洗濯物用金具付けたい
42	自分に厳しく、他人に優しく。
43	皆一致して努力必要
44	出羽掘を守ろう。
45	自治会内に福祉部を作りシルバークラブ、子ども会等を組みこんで検討
46	歩きタバコ、ポイ捨て、痰はき禁止
47	生活基盤が別にある。実家の往復など個別の事情をに対する配慮を。
48	中央玄関等、防犯カメラをつける。又は、近代マンションのような、部屋番号入力でドア開閉とか出来ないか
49	個人情報流出。電話番号が全掲載の会則集の取扱いや配布を、現在のやり方で今後も続けるのか
50	インターネットなどパソコンに関して気軽に相談できる窓口を教えてください

ファミリータウンの将来ビジョン

〔各組織が抱える問題点・課題と将来のあり方〕

組織	組織が抱える問題点・課題		問題点・課題の解決策・対応策
	現状	10年後	
自治会	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会に対する再認識 ・他人任せの意識では高齢社会を迎え対応できない。 ・自治会非加入世帯の問題 		<ul style="list-style-type: none"> ●自分たちの町は自分たちでつくる意識の醸成。一人一役の役割をもたせる。
	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会組織の再考 ・棟、部屋番により自治会役員就任の差が出て、不公平感がある。 ・会長選出が難しく、役員も過去の業務踏襲の意識があるため、新たに発生する問題に対応できない。 		<ul style="list-style-type: none"> ●役員割り、役員任期(任期を2年とし1年毎に半数改選)、会長選出方法(役員からの互選)、各種実行委員会(自治会下に置くが完全に独立させ、役員とは別のメンバー構成にする)等の見直し。
	<ul style="list-style-type: none"> ●防犯に対する対応 ・自衛団連携でのパトロール(年2回)、シルバークラブに依頼して急遽開始した局地的巡回の継続 ・あいさつ運動の浸透による顔見知りの増加 		<ul style="list-style-type: none"> ●年間を通してのタウン内巡回、近隣地区と連携しての近隣巡回の実施
	<ul style="list-style-type: none"> ●独り暮らしへの対応 	<ul style="list-style-type: none"> ●独り暮らしが更に増加し、あらゆる問題が発生する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●正確な居住者名簿の作成 ●孤独感をもたないような環境・場所作りを進める。(例えば、回覧板を居住者に直接渡すことで接する機会を増やす。)
管理組合	<ul style="list-style-type: none"> ●構内駐車場(居住車用、来客者用)の不足とこれに伴う不当駐車横行 		<ul style="list-style-type: none"> ●駐車場の新增設 ・構内駐車場の新增設(植栽の減少、景観の変更・悪化等を覚悟) ・外部での駐車場の確保(方法としては、借り上げ、土地購入)
	<ul style="list-style-type: none"> ●構内での自転車盗難、痴漢行為等の犯罪発生 ●構内通り抜け車両、無断立ち入りの販売用車両等の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ●独居老人対策としてのセキュリティ 	<ul style="list-style-type: none"> ●監視カメラの設置(エレベーター内はH15年度設置)、監視システムの確立 ●構内出入口にゲート設置 ●構内ランを活用し双方向通信システムの構築
	<ul style="list-style-type: none"> ●20年先を見据えた長期修繕計画の策定 ●駐輪場新增設資金回収後の自転車登録料と駐輪場運営委員会のあり方 ●タウン使用規則、動物飼育細則等の諸規程の遵守の不徹底 		<ul style="list-style-type: none"> ●外部の建物改修設計会社への長期修繕メンテナンス委託 ●管理組合定期総会(H16年)で方針決定予定 ●タウン各組織を通じての居住者への周知 ・広報活動の強化 ・ルール・マナーを徹底するための新たな組織の設置
自衛団	<ul style="list-style-type: none"> ●「隣近所の助け合い」意識は浸透してきたが、設備・器材が不十分。(防災倉庫の必要性) ●大地震時の住居内対策未解決(家具転倒防止固定金物など) ・区分所有法との問題(住戸の仕切り壁は共有部) 		<ul style="list-style-type: none"> ●防災設備(自家発電等)の完備、ソフトとハードを組み合わせた効果的な訓練の実施 ●管理組合との連携・協議によりルールづくり
	<ul style="list-style-type: none"> ●防犯面の自衛策が求められている。 		<ul style="list-style-type: none"> ●自治会、管理組合、近隣自治会、市、警察等と連携可能な自衛策の実施
	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者対策と防災面の情報が共有できていない。 ●大災害発生後の復旧計画の未着手 		<ul style="list-style-type: none"> ●双方向の通信手段を可能とし次展開を図る。 ●さまざまなシュミレーションによる検討

組織	組織が抱える問題点・課題		問題点・課題の解決策・対応策
	現状	10年後	
駐輪場運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ●駐輪施設増設費用の償還がH16年度で終了するため、今後の委員会の存続及び登録料の徴収について、管理組合総会の決議を要する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●H17年度以降の当委員会の存続については、管理組合総会の決議による。 	<ul style="list-style-type: none"> ●当初からの駐輪施設の老朽化が進み今後改築を要すること、全世帯の約15%が自転車の非所有世帯であること、駐輪施設の面積が敷地総面積の約4%を占めていること、等を判断材料として最善の方向を選択する。
	<ul style="list-style-type: none"> ●盗難、いたずらが年に数十台ある。マナーの悪い使用者がわずかながらいる。 ●居室や倉庫に自転車を持ち帰る居住者がいる。 ●所有者不明の自転車が常に数台ある。 		<ul style="list-style-type: none"> ●照明の増設、構内主要箇所に防犯カメラを設置することで、盗難、いたずらの抑止効果を期待。バイクの駐輪場所を一箇所にまとめることを検討。 ●駐輪委員だけではその把握ができない(常時監視は不可能)ため、居住者の協力が必要。A棟屋外倉庫での保管については、登録料の取り扱いを検討。 ●現状の月2回の巡回を継続し、未登録の自転車等は使用できないことを徹底。
			<ul style="list-style-type: none"> ●啓発活動の充実によりサポーターの数を増やし、サポーター同士のつながりを密に行い意識向上に努める。 ●医療費高騰や保険料率改定など社会保障制度が変化が予想されるが、当組織はあくまでも自分たちでできる範囲のケアのみである。情報ネットワーク化の進歩により、医療機関とのネットを構築し、「情報の橋渡し役」になることは可能。
福祉協働会	<ul style="list-style-type: none"> ●現状のサポーター(援助提供者)登録では常時活動できる要員に限りがあり、ぎりぎりのところで対応しているため、緊急の当日依頼の対応は難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢・核家族化がますます進み、サポート依頼の増加が予想され、サポーターも高齢化し、介護される側になる場合もある。 若い方のサポーターへの関心度を期待し、常時対応可能な組織の強化が課題。 	
ペット登録委員会	<ul style="list-style-type: none"> ●飼育者のマナー・躰(ペットと同居する限り飼育者は責任を持って躰を行うべき) ●無駄吠えさせない。(犬・猫は臆病な動物) ●糞に関して野良猫のものか区別することが難しい。 		<ul style="list-style-type: none"> ●講師を招いてペットの躰教室の開催 ●タウン全体としての野良猫対策 ●提案:タウン内防災訓練時にペットとの避難訓練
ファミリー図書	<ul style="list-style-type: none"> ●読書人口の減少、少子化、近隣の図書貸出場の増加等から利用者が減少 ●保有している本自体が古くなっている。 ●月1回開催の「お話し会」への参加者の減少 	<ul style="list-style-type: none"> ●少子高齢化が更に進み、本離れ減少が顕著になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ファミリー図書のあり方を再検討 ●企画する内容を子供中心から幅広い世代を対象にしたものに変える。(朗読会等)
シルバークラブ	<ul style="list-style-type: none"> ●該当者の増加に対し加入者の伸び悩み(現在会員64名中、70歳代が過半数を占めている。) ・60歳以上70歳未満:14名 ・70歳以上80歳未満:36名 ・80歳以上 :14名 	<ul style="list-style-type: none"> ●居住者の多くが該当者となるが、更に加入者は伸び悩みの見込み。 ●一人暮らし世帯の増加(会員は現在10名) 	<ul style="list-style-type: none"> ●既存組織形態の見直し(自治会の下部組織ではなく自治会再編成の中で検討など) ・魅力あるサークル活動 ●一人暮らしのネットワーク作り ・自治会、自衛団で高齢者世帯の把握 ・ブロードバンド活用(双方向コミュニケーション) ・集会室改築による「ふれあいサロン」づくり
子ども会・育成会	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちの減少により資源回収の負担増加 ●6年生の親全員が育成会の役員になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども会だけの資源回収に限界 ●子どもの減少により育成会役員を毎年やるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども会をサポートする組織(中・高校生のOB・OG、ボランティア等)の設置

ファミリータウンの履歴書『自治会広報誌』創刊号

この創刊号のみB4版縦使いで、第2号から現在の新聞スタイルになっています。

第2号(1985.6.8)～第18号(1989.6.5)はB5サイズで、第19号(1989.9.4)～現在はA4サイズです。記念誌発行の記念に広報誌の創刊号を掲載します。



創刊号

1984, Vol. 1-1

発行：越谷ファミリータウン自治会
越谷市赤山町4-9-1

「越谷ファミリータウン」この新しい私たちの街づくりの一環として、手作りのタウン誌を発刊することになりました。生活に役立つ情報の交換の場になればと思います。今回は、発足したばかりの自治会各部のごあいさつと活動報告の特集です。

☆ 総務部

総務部の任務は、会則によると「会議の記録・文書、及び備品の管理・その他、会務全般に携る」と、なっています。

文章にすれば、わずかなものですが、特に初年度に当る今年は、かなりの仕事量があるのではないかとおられます。

まず、備品についても鉛筆1本ない状態から始まりましたが、南越谷地区・子供会の運動会の際に、大小ふたつのテントを購入し、近々、ロッカーも揃える予定です。

今までの活動の中で、最も大変だったのが自治会々則のまとめです。

総務で原案を作り、部長会、及び役員会で検討を加える。と、いった方法の繰り返しでしたが、総会までに8回もの会合を要しています。

尚、この会則は1年間の活動状況を振り返りながら、今年度末に改定案をまとめる予定です。ので御意見をお寄せ下さい。

会員名簿については、会員皆様の御協力により、既に全戸から提出して頂いております。各戸への配布用は、会則と一緒にしたものを近々発行する予定です。

サークルに対しての窓口も、総務部が行うことになりました。

サークルは、居住者相互の親睦が最も計りやすい為、自治会全体で盛り上げる必要があります。

現在、サークルの登録申請書を検討中ですので、近々、サークルの代表者の方へ連絡をとらせて頂きます。

最後に、会員の皆様へお願いですが、自治会というのは、役員だけの会ではありません。ファミリータウン全員の協力があってこそ、自治会の活動も活発になり、環境も良くなってゆくことと思います。

明るい街づくりを目指して、今後共、皆様のご協力をお願いする次第です。

☆ 防犯・防災部

防犯面では、ファミリータウン内外の事故を防止する方策のひとつとして、街灯(防犯灯)の増設、及びその他の良策を検討し、防災に関しては、9月頃に、消火・避難訓練の実施、及び地震体験車の派遣について、関係先と調整段階です。

☆ 会計部

4月よりスタートした、よちよち歩きの執行部・会計係です。どうぞ、よろしく願い致します。

何はさておき、会員皆様の頭にあり、気掛かりなのは、自治会の活動内容はもとより、この会計係がお預りしている会費の活用についてではないかと思えます。

会費については、月額300円づつ徴収しており、全世帯では、1ヶ月に約18万円程集まります。この金額が、多いか少ないかについては、今後の検討課題のひとつと考えております。

さて、この会費は徴収しただけで活用しないのでは能がありません。

そこで、活用方法については、自治会役員会において、各部・子供会・スポレク等の活動について十分に話し合い、検討し「無理・むら・無駄」のない有効活用を考えてまいります。

次に、本年度についてですが、自治会そのものが今後の為の基礎づくりをモットーにしておりますので、会計もその主旨にのっとり

1. 自治会の基礎づくり。

1. 会員への平等な還元。
を基本にして、会費の活用に心がけてまいります。

最後に、会員各位の貴重な会費をまらがないくお預り致します。今後の会費徴収に際しましても、よろしく御協力をお願い致します。

☆ 環境衛生部

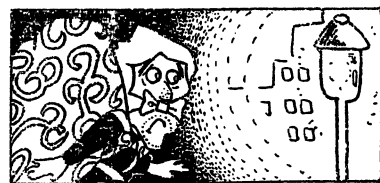
環境衛生部では、自治会々員の皆様の環境に関するもの(公園・植栽等)、衛生に関するもの(検診・害虫駆除等)を担当し、行政に対する窓口として活動させて頂くことになっております。

具体的には、薬剤散布や集団検診の取りまとめ、などが主な業務になるかと思えます。

最初の活動ということで、至らない点も、多々あるとは思いますが、皆様には、積極的な御意見を頂き、私共の活動に出来る限り反映させて頂きたいと思っておりますので御協力をお願い致します。

☆ 会計監査部

昭和58年12月の自治会発足から、59年3月末までの会計監査を行ないました。



☆ 広報部

昨年の12月18日、越谷ファミリータウン自治会は、正式に第一歩を踏み出しました。

越谷ファミリータウン自治会は、会員の皆様の親睦を計り、連帯意識を深め、そして行政と、皆様との橋渡しを行い、皆様に愛される自治会を目指しております。

広報部としては、次の活動を行ってゆきたいと思えます。

1. ファミリータウン新聞(仮称)の発行。
タイムリーにポイントを絞った内容を載せ、読みやすい新聞を発行してゆきたいと思えます。

2. その他、広報活動を迅速に行い、皆様の親睦を計り、連帯意識を深めてゆきたいと思えます。

付 録 実行委員会

ホームページ掲載担当：武藤 章

越谷ファミリータウンのHP（ホームページ）からも
この記念誌が見られます。

組織の立ち上げから実行まで（20周年記念行事の経緯）

ほぼ10年毎に行われる大規模修繕工事も二回目となり、改めてファミリータウンが20年になることが話題となった平成14年、自治会・管理組合並びに有志の間で記念行事についての検討が開始されました。

平成14年4月の自治会総会・6月の管理組合総会において、20周年記念行事準備委員会の設立が承認されました。

同年6月荒井自治会長より、準備委員会設立の要請があり早速準備委員会の組織作りに着手いたしました。

委員会の構成は、自治会正副会長・管理組合理事長・統括副理事長を始め両組織の経験者並びに幅広い協力者をもって、6月第1回準備委員会が開催されました。

数回に及ぶ委員会において、趣旨・目的そして記念行事の内容等が検討され平成15年3月自治会並びに管理組合に答申いたしました。

自治会並びに管理組合はその答申書に基づき、それぞれの総会に諮り承認されました。

承認されたことを受け、準備委員会は実行委員会と名称を改め、新たに実行委員を募り策定された内容等に添い、各部門に分かれ実行に向け行動を開始いたしました。

菊薫る平成15年11月1日、近隣のお世話になった関係者・タウン居住者の大勢の参加を得て盛大なる記念式典を行うことが出来ました。

そしてこの度発行されました記念誌は、単なる記念誌ではなく私達の将来を見つめたビジョンを掲載し幅広く活用できるものと共に、私達の築き上げてきた歴史として、いつまでも心に明記されるものと確信しております。

ご協力下さいました各関係者の皆様にお礼申し上げますと共に、実行委員の氏名を掲載し、経緯の報告と致します。

平成16年3月31日

20周年記念実行委員会名簿

委員長 青木 正則 (D-605)
副委員長 白井 俊市 (A-210)
副委員長 垣東百合子 (B-409)
副委員長 岩下 静司 (C-216)

イベント実行部門

部門長 濱田 和憲 (D-517)
野村 義夫 (A-501) 垣東百合子 (B-409)
北村 繁昌 (B-812) 山口 哲郎 (D-221)
武藤久美子 (D-331) 内田裕見子 (D-410)
田島 光男 (D-604) 青木 正則 (D-605)
畑野 利雄 (D-713)

将来ビジョン策定部門

部門長 越谷 清一 (D-325)
白井 俊市 (A-210) 藤谷 秀次 (B-411)
榎本 俊彦 (B-603) 森 眞治 (B-708)
増渕 充子 (C-418) 荒井 守 (D-311)
宮田 徳正 (D-612) 和田 道哉 (D-613)
澁澤 博 (D-806)

記念誌発行部門

部門長 岩下 静司 (C-216)
殿村 和子 (A-107) 長島喜一郎 (A-502)
勝本 顕和 (B-803) 岩男 義明 (C-204)
西村 尚子 (C-720) 越谷 清一 (D-325)
武藤 章 (D-331)



実行委員集合写真
(一部の実行委員は、都合で欠席のため抜けています)



実行委員会 会議風景

編集後記

10年前の平成5年度に10周年記念実行委員会が組織され、記念祝賀会開催(平成6年1月30日実施)と記念誌『いちょうの広場』が発行されました。

あれから更に10年が経過し、今年度は越谷ファミリータウン20周年記念の年と位置づけ、自治会・管理組合双方のご協力と一般会員から募集した実行委員27名が三つの部門(前掲)に分かれて、それぞれの役割を果たしてまいりました。

10周年の時の記念誌は、ファミリータウンの様々な組織が出来上がった経緯、活動状況などを中心にまとめられており、自治会傘下の各サークルの活動を紹介するなどが主な内容でした。

今回発行する20周年記念誌は、10周年の時とは少し趣を変え、11月1日に開催した記念祝賀会の模様を詳細に掲載したことと、住民の皆様からのアンケートを基に実施した『将来ビジョン策定座談会』を中心にまとめ、さらに20年のあゆみ(歴史 実際は22年)を掲載するという構成にいたしました。各年の出来事を見て、「あの時は、こうだった」「ああだった」と思い起こしていただければ幸いです。ファミリータウンの20年を振り返るに当たり、自治会広報誌を創刊号から最新号まで、全てにわたり目を通しました。改めて読み返して見ますと、読み応えがあり、歴史小説を読んでいる感覚に捉われ、新たな発見が生まれた思いです。

ファミリータウンも20年が経過しました。更なる10年先、20年先はどのような姿になっているのか、各人各様の思いがあると思います。

そのときにまた、同じような記念誌が発行できることを願って編集後記といたします。

平成16年3月吉日 記念誌発行部門長 岩下 静司

平成16年3月31日発行

越谷ファミリータウン20周年記念誌

編集・発行：越谷ファミリータウン
20周年記念実行委員会

印刷：中央印刷株式会社(北葛飾郡杉戸町)

